

茨城県文化振興計画に基づく施策の取組状況について

(令和元年度第1回茨城県文化審議会資料)

目次・事業体系

I 人材の育成 …… P 1

- (1) 文化の担い手の育成及び確保
- (2) 次世代を担う子どもたちの育成
- (3) 文化に関する教育の充実

II 文化の振興 …… P 14

- (1) 芸術の振興
- (2) 伝統文化の継承及び発展
- (3) 生活文化等の振興
- (4) 文化を活用した地域づくり
- (5) 文化交流の推進

III 文化的資産の活用 …… P 28

- (1) 文化的資産の活用
- (2) 文化財の保存等
- (3) 公共の建築物の建築に当たっての配慮

IV 文化活動の充実 …… P 31

- (1) 県民の文化活動の充実
- (2) 高齢者・障害者等の文化活動の充実
- (3) 青少年の文化活動の充実

V 文化活動の支援体制の充実等 …… P 37

- (1) 文化情報の収集及び提供
- (2) 推進体制の整備
- (3) 文化施設の機能の充実
- (4) 地域における文化活動の支援
- (5) 財政上の措置
- (6) 顕彰

VI いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会及び東京オリンピック・パラリンピックを契機とした文化の向上 …… P 53

- (1) いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会における文化プログラムの実施
- (2) 東京オリンピック・パラリンピックにおける文化プログラムの実施

【凡例】

- ・事業KPIについては、原則として、政策的経費のみ記載している。
- ・事業KPIの基準及び目標に係る時点は、県総合計画（H30.11月策定）の計画期間と整合している。

【事業の評価】

- ・目標の達成度100%以上 「期待以上の成果」
- ・ 80～99% 「概ね期待通りの成果」
- ・ 50～79% 「期待した成果を下回っている」
- ・ 50%未満 「期待された成果があがっていない」

I 人材の育成

1 施策の内容

昭和41年度から続き平成30年度で53回を数えた県最大級の文化芸術の祭典である「茨城県芸術祭」を多くの参加者のもと開催したほか、小学校や中学校に若手演奏家や芸術家を派遣する「文化芸術体験出前講座」や、感受性豊かな4歳以上の子どもとその親を対象に音楽に慣れ親しむことを目的とした「親子を対象としたオーケストラコンサート」を開催するなど、次世代を担う子どもたちを対象とした事業の充実に取り組んでいる。

さらに若手演奏会の登竜門とも言われる茨城県新人演奏会を開催するとともに、親子を対象としたオーケストラコンサートにおいては新人演奏会の優秀者が演奏するなど、文化の担い手の確保や育成を図っている。

また、県近代美術館や陶芸美術館などにおいて、より多くの県民が美術への親しみや関心を深めるため、セミナーや講演会、ガイドツアーなど多様な普及啓発活動に取り組んだ。

さらに、県民の民俗文化財に対する理解と認識を深めるとともに、保存意識の高揚及び後継者の育成、伝承保存を図るため「郷土民俗芸能の集い」を開催した。

学校教育の現場においては、「いばらきっ子郷土検定」や「いばらきの魅力再発見事業」などを実施することにより、児童・生徒が茨城県の歴史や風土、文化について理解を深め、ひいては郷土愛の醸成に繋がる取り組みにも力をいれている。

2 課題

少子高齢化や過疎化が進む中、文化芸術活動の担い手の高齢化や後継者不足が懸念されており、文化の担い手を育成する機会の一層の充実を図る必要がある。

県政世論調査において「文化に親しんでいる」と回答した者の割合は、25.7%と4人に1人の水準となっており、本県文化の裾野を広げていくためには、柔軟で感受性の高い年代の子ども達が、質の高い文化を鑑賞・体験する機会を充実させていく必要がある。

3 県の取組状況

(1) 文化の担い手の育成及び確保

事業名	事業内容	H30年度実績	R1年度取組状況			
①茨城県芸術祭 (生活文化課) 決算額等(千円) H30 決算:15,000 R 1 当初:15,000	県民が優れた芸術創作活動の成果を発表・展示するとともに、県民へこれらを鑑賞する機会を提供することにより、心豊かで潤いのある生活を実現することができるよう芸術祭を開催する。	<ul style="list-style-type: none"> ・期間:H30. 10.6~H30.1.20 ・場所:県民文化センター等 ・参加者数:8,594 人 ・入場者数:24,584 人 	<ul style="list-style-type: none"> ・期間:R1.10.6~R2.1.19 ・場所:ザ・ヒロサワ・シティ会館等 			
	事業 KPI 「県芸術祭の参加者数」(単位:人)					
		2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)
	目標値	—	34,000	34,000	35,000	35,000
	実績値	33,498	33,178			
	達成率(%)	—	97.6			
②高校生のための公開レッスン (生活文化課) 決算額等(千円) H30 決算:4,601 R 1 当初:5,000	高校生を対象に世界的な演奏家である水戸室内管弦楽団による公開レッスンを実施し、高校生の演奏技術や指導者の指導技術の向上を図る。さらに、レッスン終了後には、講師によるミニコンサートを実施し、質の高い演奏を聴く機会の提供を図る。	1 第1回 <ul style="list-style-type: none"> ・期日:7月21日 ・受講校:県合同弦楽合奏団 ・入場者数:191 人 2 第2回 <ul style="list-style-type: none"> ・期日:7月22日 ・受講校:聖徳大学付属取手聖徳女子高 ・入場者数:228 人 	1 第1回 <ul style="list-style-type: none"> ・期日:7月15日 ・受講団体:水戸女子高等学校 ・入場者数:400 人 2 第2回 <ul style="list-style-type: none"> ・期日:10月26日 ・受講校:調整中 			

	事業 KPI 「関連事業の参加者数」(単位:人)					<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【事業 KPI を構成する関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生のための公開レッスン I (1)② ・文化芸術体験出前講座 I (1)③ ・茨城国際音楽アカデミー-in かさまコンサート I (1)⑤ ・親子を対象としたオーケストラコンサート I (2)① ・海外オペラ II (1)② ・移動展覧会 IV(1)⑩ </div>
	2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)	
目標値	-	18,600	18,600	18,600	18,600	
実績値	23,639	21,349				
達成率	-	114.8				
<p>③文化芸術体験出前講座 (生活文化課)</p> <p>決算額等(千円) H30 決算:15,560 R 1 当初:19,400</p>	<p>児童生徒が本格的な文化芸術に触れる機会を提供し、将来の担い手や鑑賞者を育成するとともに、若手演奏家や文化芸術活動団体等に活躍の場を提供する。また、文化芸術活動団体と学校との連携・協力体制構築の促進を図る。</p>	<p>○音楽【50校, 9,985人】 小学校:42校, 中学校:4校, 特別支援:4校</p> <p>○伝統文化(茶道・華道)【12校, 529人】 小学校:10校, 中学校:2校</p> <p>○美術(書・陶芸・絵画)【18校, 1,099人】 小学校:16校, 中学校:2校</p> <p>○子ども文化芸術大学【8校, 1,375人】 小学校:6校, 中学校:2校</p>			<p>○音楽【49校】 小学校:32校, 中学校:8校, 特別支援:9校</p> <p>○伝統文化(茶道・華道)【15校】 小学校:14校, 高校:1校</p> <p>○美術(書・陶芸・絵画)【15校】 小学校:13校, 中学校:2校</p> <p>○子ども文化芸術大学【9校】 小学校:6校, 中学校:3校</p>	
	事業 KPI 「関連事業の参加者数」(単位:人)					<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【事業 KPI を構成する関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生のための公開レッスン I (1)② ・文化芸術体験出前講座 I (1)③ ・茨城国際音楽アカデミー-in かさまコンサート I (1)⑤ ・親子を対象としたオーケストラコンサート I (2)① ・海外オペラ II (1)② ・移動展覧会 IV(1)⑩ </div>
	2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)	
目標値	-	18,600	18,600	18,600	18,600	
実績値	23,639	21,349				
達成率	-	114.8				

<p>④新人演奏会 (生活文化課)</p> <p>決算額等(千円)</p> <p>H30 決算:2,000</p> <p>R 1 当初:2,000</p>	<p>本県出身等の新人演奏家に発表の機会を提供して演奏技術の向上を図り、もって地域音楽活動の指導者育成及び本県の音楽文化の振興・向上に資する。</p>	<p>第 44 回茨城県新人演奏会</p> <p>期日:平成 30 年 6 月 10 日(オーディション) 平成 30 年 9 月 30 日(本演奏会)</p> <p>場所:茨城県立県民文化センター大ホール</p> <p>オーディション参加者数:24 名</p> <p>本演奏会出演者数:14 名</p> <p>新人賞 2 名, 奨励賞 1 名, 聴衆賞 1 名, 特別賞 1 名</p> <p>総入場者数:604 人(全席自由)</p>	<p>第 45 回茨城県新人演奏会</p> <p>期日:令和元年 6 月 23 日(オーディション) 令和元年 9 月 29 日(本演奏会)</p> <p>場所:ザ・ヒロサワ・シティ会館大ホール</p> <p>オーディション参加者数:32 名</p> <p>本演奏会出演者数:16 名</p> <p>新人賞 2 名, 奨励賞 1 名, 聴衆賞 1 名, 特別賞 1 名</p>																								
<p>⑤茨城国際音楽アカデミー-in かさまコンサート (生活文化課)</p> <p>決算額等(千円)</p> <p>H30 決算:3,405</p> <p>R 1 当初:-</p>	<p>笠間市で平成 17 年から開催され、平成 28 年度に県が共催として参加することとなった「茨城国際音楽アカデミー-in かさま」(旧:かさま国際音楽アカデミー)で講師を務める世界的な音楽家等の演奏を広く県民が鑑賞できる機会を提供する。</p>	<p>・公演名:ザハール・ブロンと若き名手たち</p> <p>・期日:3 月 23 日</p> <p>・会場:県民文化センター 大ホール</p> <p>・出演者等:ザハール・ブロン, 服部百音ほか</p> <p>・入場者数:813 人</p>	<p>H30 年度をもって事業終了。</p>																								
<p>事業 KPI 「関連事業の参加者数」(単位:人)</p>		<table border="1" data-bbox="416 928 1402 1129"> <thead> <tr> <th></th> <th>2017(基準)</th> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021(目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>18,600</td> <td>18,600</td> <td>18,600</td> <td>18,600</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>23,639</td> <td>21,349</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>-</td> <td>114.8</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <div data-bbox="1438 928 2024 1289" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【事業 KPI を構成する関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生のための公開レッスン I (1)② ・文化芸術体験出前講座 I (1)③ ・茨城国際音楽アカデミー-in かさまコンサート ・親子を対象としたオーケストラコンサート I (2)① ・海外オペラ II (1)② ・移動展覧会 IV(1)⑩ </div>			2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)	目標値	—	18,600	18,600	18,600	18,600	実績値	23,639	21,349				達成率	-	114.8			
	2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)																						
目標値	—	18,600	18,600	18,600	18,600																						
実績値	23,639	21,349																									
達成率	-	114.8																									

<p>⑥笠間陶芸大学校事業 (産業政策課) 決算額等(千円) H30 決算:10,267 R 1 当初:10,721</p>	<p>陶芸に関する専門的な知識及び高度で多様な技術等を習得させる。 ・陶芸学科 2年制, 定員1学年10名 ・研究科 1年制, 定員若干名</p>	<p>平成30年度は陶芸学科19名, 研究科2名の合計21名が在学し, 特任教授を中心としたカリキュラムや各種広報活動を実施した。</p>	<p>令和元年度は陶芸学科19名, 研究科3名の合計22名が在学し, 引き続き, 特任教授を中心としてカリキュラムの充実を図るとともに, 全国から優秀な人材を集めるため, 積極的なPRを実施する。</p>
<p>⑦郷土民俗芸能の集い(民俗文化財活性化促進事業) (文化課) 決算額等(千円) H30 決算:165 R 1 当初:205</p>	<p>県内に伝承されている民俗芸能のうち, 国や県指定及び国選択の無形民俗文化財等を広く県民に公開し, 文化財に対する理解と認識を深めるとともに, 保存意識の高揚及び後継者の育成, 伝承保存を図る。</p>	<p>・期日:平成30年11月3日(土) ・場所:イオンモール土浦 ・公開芸能:5芸能 ・来場者:3,300人</p>	<p>・期日:令和元年11月9日(土) ・場所:常陸大宮市大宮公民館塩田分館グラウンド ・公開芸能:5芸能 ・来場者(予定):500人</p>
<p>⑧子ども伝統文化フェスティバル (生活文化課) 決算額等(千円) H30 決算:709 R 1 当初:5,000</p>	<p>伝統文化活動を行う子どもや大人に日頃の練習の成果を発表する機会を提供し, 発表する子どもたちの意欲向上, 観覧する県民への興味喚起を図る。</p>	<p>・期日:2月17日 ・場所:イオンモール水戸内原 ・発表団体数:8団体 ・入場者数:約1,408人</p>	<p>これまでは地域の文化ホールで開催してきたが, H30年度から集客力のある商業施設等で開催。 ・期日:9月29日 ・場所:ひたち海浜公園 水の広場 ・出演団体:8団体</p>

<p>⑨食生活改善地区組織育成・強化推進事業 (健康地域ケア推進課) 決算額等(千円) H30 決算:1,482 R 1 当初:1,487</p>	<p>・地域における食を通じた健康づくりの取組を推進するため、地区組織育成リーダー研修会を開催。 ・協議会が実施する食生活改善活動の企画や連絡調整、組織の充実強化を図るための助成</p>	<p>地区組織リーダー育成研修会 1 市町村会長等研修会 ・期日:8月30日 ・会場:水戸京成ホテル ・参加人数:136人 2 食生活改善推進員リーダー育成研修会 ・期日:12月4日 ・会場:茨城県立健康プラザ ・参加人数:114人</p>	<p>地区組織リーダー育成研修会の開催 1 市町村会長等研修会 ・期日:8月29日 ・会場:いこいの村酒沼 2 食生活改善推進員リーダー育成研修会 ・期日:12月5日 ・会場:茨城県立健康プラザ</p>
---	---	--	---

(2) 次世代を担う子どもたちの育成

事業名	事業内容	H30年度実績	R1年度取組状況
<p>①親子を対象としたオーケストラコンサート (生活文化課) 決算額等(千円) H30 決算:7,321 R 1 当初:7,700</p>	<p>4歳以上の親子を対象に、新人演奏会の優秀者とオーケストラをジョイントしたコンサートを開催することで、感受性豊かな子どもたちに鑑賞機会を提供するとともに、若手演奏家に発表の機会を提供することで、将来の文化芸術を担うアーティストの育成を図る。</p>	<p>1 県南地区公演 ・期日:8月25日 ・会場:牛久市中央生涯学習センター ・入場者数:881人 2 県西地区公演 ・期日:8月26日 ・会場:坂東市民音楽ホール ・入場者数:538人</p>	<p>1 県北地区公演 ・期日:8月31日 ・会場:常陸太田市民交流センター(パルティホール) 2 県央地区公演 ・期日:9月1日 ・会場:ひたちなか市文化会館</p>

		事業 KPI 「関連事業の参加者数」(単位:人)					<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【事業 KPI を構成する関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生のための公開レッスン I (1)② ・文化芸術体験出前講座 I (1)③ ・茨城国際音楽アカデミーin かさまコンサート I (1)⑤ ・親子を対象としたオーケストラコンサート ・海外オペラ II (1)② ・移動展覧会 IV(1)⑩ </div>	
		2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)		
		目標値	—	18,600	18,600	18,600		
		実績値	23,639	21,349				
		達成率	-	114.8				
<p>②近代美術館美術普及事業 (文化課)</p> <p>決算額等(千円)</p> <p>H30 決算:26,139</p> <p>R 1 当初:28,598</p>	<p>県民の美術への親しみや関心を深めるため、普及活動を積極的に実施する。</p>	<p>1 アートフォーラムの運営 パネル、画材等による展示活動映像、美術図書等による情報提供</p> <p>2 学校教育連携事業 美術館セミナーの開催:年3回</p> <p>3 美術講演・講座等の開催 美術講演会・美術講座:年6回 子どものためのオープンワークショップ:年2回 ミュージアムシアター(映画会):随時 ミュージアムコンサート:年3回</p> <p>4 美術館情報交流ネットワーク事業 ①美術館情報交流ネットワーク拠点機能の整備 高精細デジタル映像ソフトによる所蔵品紹介、モバイル機器への情報提供等 ②学校・各地域の公民館・図書館等へのアウトリーチ事業「ハロー！ミュージアム」の実施</p>	<p>1 アートフォーラムの運営 パネル、画材等による展示活動映像、美術図書等による情報提供</p> <p>2 学校教育連携事業 美術館セミナーの開催:年3回</p> <p>3 美術講演・講座等の開催 美術講演会・美術講座:年5回 子どものためのオープンワークショップ:年2回 ミュージアムシアター(映画会):随時 ミュージアムコンサート:年3回</p> <p>4 美術館情報交流ネットワーク事業 ①美術館情報交流ネットワーク拠点機能の整備 高精細デジタル映像ソフトによる所蔵品紹介、モバイル機器への情報提供等 ②学校・各地域の公民館・図書館等へのアウトリーチ事業「ハロー！ミュージアム」の実施</p>					

		年間 106 日 5 協定に基づく茨城大学との連携 (インターンシップの受け入れ) 館内での美術館アカデミーの開催:年3回	年間 100 日 5 協定に基づく茨城大学との連携 (インターンシップの受け入れ) 館内での美術館アカデミーの開催:年 2 回
③天心記念五浦美術館美術普及事業 (文化課) 決算額等(千円) H30 決算:3,647 R 1 当初:3,647	県民に美術への親しみや関心を深めるため, 多様な普及活動を積極的に実施する。	1 学校教育連携事業 日本画トランクの貸出:随時 教師のための美術館セミナー:年1回 2 生涯学習関連事業 岡倉天心記念室ガイドツアー:1日3回 岡倉天心記念室における音声ガイド貸し出し ギャラリートーク:年9回 ミュージアムシアター:年 13回 ミュージアムコンサート:年3回 実技講座:年3回 ワークショップ:年8回 3 美術情報提供事業講堂の運営 「岡倉天心の五浦時代」上映:1日4回 映像ギャラリーの運営 美術情報ライブラリーの運営 4 茨城大学との連携 実技講座の開催:年1回 ワークショップ:年1回 講演会:年1回	1 学校教育連携事業 日本画トランクの貸出:随時 教師のための美術館セミナー:年1回 2 生涯学習関連事業 岡倉天心記念室ガイドツアー:1日3回 岡倉天心記念室における音声ガイド貸し出し ギャラリートーク:年16回 ミュージアムシアター:年13回 ミュージアムコンサート:年3回 実技講座:年6回 ワークショップ:年6回 3 美術情報提供事業講堂の運営 「岡倉天心の五浦時代」上映:随時 映像ギャラリーの運営 美術情報ライブラリーの運営 4 茨城大学との連携 実技講座の開催:年1回 ワークショップ:年1回 講演会:年1回

<p>④陶芸美術館美術普及事業 (文化課)</p> <p>決算額等(千円)</p> <p>H30 決算:5,138</p> <p>R 1 当初:5,351</p>	<p>県民に美術への親しみや関心を深めるため、多様な普及活動を積極的に実施する。</p>	<p>1 学校教育連携事業</p> <p>「美術館で学ぼう」事業:7月21日～9月2日</p> <p>陶芸ボックスの貸出:年9回</p> <p>笠間市小中学校美術展の開催:11月23日～25日</p> <p>学校・美術館・自然博による特別授業:年1回</p> <p>第5回高校生茶道部交流会の実施:2月3日</p> <p>2 美術講演会・講座等の開催</p> <p>美術講演会:年6回</p> <p>ワークショップ:年4回</p> <p>ギャラリートーク,アーティストトーク:年5回</p> <p>呈茶会:年6回</p> <p>セミナー:年3回</p>	<p>1 学校教育連携事業</p> <p>「美術館で学ぼう」事業:7月20日～9月1日</p> <p>陶芸ボックスの貸出:随時</p> <p>笠間市小中学校美術展の開催:11月22日～24日</p> <p>第6回高校生茶道部交流会:1月下旬～2月上旬</p> <p>2 美術講演会・講座等の開催</p> <p>美術講演会:年5回</p> <p>ワークショップ:年8回</p> <p>ギャラリートーク,アーティストトーク:年8回</p> <p>呈茶会:年3回</p> <p>セミナー:年3回</p>
<p>⑤自然博物館教育普及事業 (文化課)</p> <p>決算額等(千円)</p> <p>H30 決算:2,946</p> <p>R 1 当初:3,037</p>	<p>野外施設を活用した各種教室,博物館資料を遠隔地の学校等で展示・公開する「移動博物館」など体験型の教育普及事業を実施し,自然への興味関心を高めるとともに,博物館活動の理解を深める</p>	<p>1 自然講座等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然講座: 7回実施, 延べ 267 人参加 ・シニア向け自然大学: 6 回実施, 延べ 86 人参加 ・学芸員によるサイエンストーク: 6回実施, 延べ96人参加 <p>2 自然観察会</p> <p>10 回実施, 一般・児童生徒延べ 287 人参加</p> <p>3 移動博物館</p> <p>県内の小中学校, 特別支援学校 5 校(入場者数延べ 1,507 人)及び社会教育施設延べ4会場(入場者数延べ 6,301 人)で実施</p> <p>4 ジュニア学芸員育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中・高校生が博物館職員の支援のもと各分野のテ 	<p>1 自然講座等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然講座: 1回実施, 延べ 208 人参加 ・シニア向け自然大学: 2 回実施, 延べ 39 人参加 ・学芸員によるサイエンストーク: 2 回実施, 延べ 31 人参加 <p>2 自然観察会</p> <p>3回実施, 延べ 69 人参加</p> <p>3 移動博物館</p> <p>県内の小中学校, 特別支援学校6校を予定(特別支援学校3校含む)及び社会教育施設4会場を予定(R1. 4/24～5/8 に県立図書館で実施し, 入場者数延べ 4,040 人)で予定</p> <p>4 ジュニア学芸員育成事業</p>

		ーマについて学習し、研究成果を発表した。 ・新規ジュニア学芸員認定者数:5人 ・ジュニア学芸員登録者数:45人	・ジュニア学芸員養成講座希望者数:11人 ・ジュニア学芸員登録者数:34人
--	--	---	--

【再掲】

- ・子ども伝統文化フェスティバル(生活文化課)

(3) 文化に関する教育の充実

事業名	事業内容	H30年度実績	R1年度取組状況
①アートフルステージ 公演開催 (文化課) 決算額等(千円) H30 決算:1,188 R 1 当初:1,216	県立特別支援学校の児童生徒を対象に各種の芸術鑑賞事業を実施し、芸術文化に対する興味関心を引き出すとともに豊かな心の育成を図る。	・友部特別支援学校:コンサート1回 ・水戸高等特別支援学校:コンサート1回 ・伊奈特別支援学校:コンサート1回 ・つくば特別支援学校:ジャグリング1回 ・水戸飯富特別支援学校:コンサート1回 ・美浦特別支援学校:コンサート1回 ・境特別支援学校:コンサート1回 ・大子特別支援学校:演劇1回 ・水戸聾学校:ジャグリング1回 ・友部東特別支援学校:コンサート1回 ・水戸特別支援学校:創作和太鼓1回 ・結城特別支援学校:創作和太鼓1回	・水戸聾学校:読み聞かせ ・水戸飯富特別支援学校:コンサート ・友部特別支援学校:コンサート ・友部東特別支援学校:ジャグリング ・大子特別支援学校:ジャグリング ・鹿島特別支援学校:ジャグリング ・土浦特別支援学校:コンサート ・伊奈特別支援学校:コンサート ・つくば特別支援学校:コンサート ・境特別支援学校:ジャグリング
②高等学校文化活動 推進事業 (文化課)	・第38回全国高等学校総合文化祭「いばらき総文2014」を契機に活性化している本県高等学校文化部への支援を行う。 ・茨城県高等学校文化連盟の部会に外部指導者を	1 外部指導者の派遣 3部会へ延べ16人を派遣 2 発表の場の提供 県立歴史館いちようまつりにおいて、発表を行っ	1 外部指導者の派遣 7部会へ延べ49人を派遣予定 2 発表の場の提供 県立歴史館いちようまつりにおいて、発表予

<p>決算額等(千円)</p> <p>H30 決算:1,831</p> <p>R 1 当初:3,891</p>	<p>派遣するとともに、成果発表会を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化部顧問の指導力向上を図るため、県内外の指導者等による講演会等を実施。 ・日頃の活動の成果を発表する場を提供。 ・高校間の文化交流の促進を図るため、複数の高校の文化部による合同練習等を実施。 	<p>た。</p> <p>期日:平成30年11月11日(日), 13日(火)</p> <p>場所:茨城県立歴史館</p> <p>参加部会:3部会(器楽管弦楽, 郷土芸能, 吟詠 剣詩舞)</p> <p>3 交流事業の実施</p> <p>7部会(美術工芸, 囲碁, 小倉百人一首, 器楽管弦楽, 郷土芸能, 演劇, 自然科学)において, 計11回交流事業を行った。</p>	<p>定。</p> <p>期日:令和元年11月中旬</p> <p>場所:茨城県立歴史館</p> <p>参加予定部会:2部会(器楽管弦楽, 郷土芸能)</p> <p>3 交流事業の実施</p> <p>6部会(囲碁, 美術工芸, 自然科学, 器楽管弦楽, ボランティア, 郷土芸能)において, 計7回交流事業を実施予定。</p>
<p>③茨城県高等学校総合文化祭開催(文化課)</p> <p>決算額等(千円)</p> <p>H30 決算:5,777</p> <p>R 1 当初:5,777</p>	<p>高校生に美術、音楽及び演劇などの芸術文化活動の機会を提供し創造活動の向上を図る。</p>	<p>1 総合開会式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期日:11月5日 ・場所:ザ・ヒロサワ・シティ会館 ・参加者数:597人 <p>2 美術展</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間:10月30日～11月13日 ・場所:ザ・ヒロサワ・シティ会館他 ・参加者数:118校 2,721人 <p>3 音楽会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期日:11月7日, 11月13日 ・場所:ザ・ヒロサワ・シティ会館 ・参加者数:80校 2,644人 <p>4 演劇祭</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間:11月10日～11月11日 ・場所:小美玉市四季文化館 ・参加者数:12校 968人 	<p>1 総合開会式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期日:10月25日 ・場所:ひたちなか市文化会館 <p>2 美術展</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間:10月30日～11月13日 ・場所:つくば美術館 <p>3 音楽会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時:10月26日, 11月15日 ・場所:ひたちなか市文化会館 <p>4 演劇祭</p> <p>期間:11月16日～11月17日</p> <p>場所:小美玉市四季文化館</p>

<p>④茨城県小中学校芸術祭開催 (文化課)</p> <p>決算額等(千円) H30 決算:1,792 R 1 当初:1,792</p>	<p>・小中学生の創造性を高め、豊かな情操を培うため、学校教育との連携を図りながら、美術展及び合唱・合奏大会を開催する。</p>	<p>各種目別に実行委員会を組織し次のとおり実施した。</p> <p>1 小・中学校美術展覧会 期間:平成30年12月12日～12月16日 出演数:4,070人 入場者:11,518人</p> <p>2 小学校合唱・合奏大会 期日:平成30年11月28日 出場校:31校 入場者:3,811人</p> <p>3 中学校合唱・合奏大会 期日:平成30年11月27日 出場校:30校 入場者:2,875人</p>	<p>各種目別に実行委員会を組織し次のとおり実施する。</p> <p>1 小・中学校美術展覧会 期間:令和元年11月27日～12月1日</p> <p>2 小学校合唱・合奏大会 期日:令和元年11月28日</p> <p>3 中学校合唱・合奏大会 期日:令和元年11月27日</p>
<p>⑤いばらきっ子郷土検定事業 (生涯学習課)</p> <p>決算額等(千円) H30 決算:2,190 R 1 当初:2,231</p>	<p>中学2年生を対象に茨城県独自の郷土検定を行い、子どもたちが楽しみながら本県の伝統や文化を学ぶことにより、子どもたちの郷土への愛着心や誇りに思う気持ちを育む。</p>	<p>1 市町村大会 ・開催期間:平成30年11月 ・参加校数:234校 ・参加者数:24,031人</p> <p>2 県大会 ・開催日:平成31年2月2日 ・参加予定者数:約1,500人</p>	<p>1 市町村大会 ・開催期間:令和元年11月 ・参加校数:約230校 ・参加者数:約24,000人</p> <p>2 県大会 ・開催日:令和2年年2月1日 ・参加予定者数:約1,500人</p>
<p>⑥いばらきの魅力再発見事業 (生涯学習課)</p>	<p>小学生が自分の住む地域について発見した郷土の良さ(地域自慢)をまとめた作文等を募集し、優秀作品の表彰等を行うことにより、子どもたちの郷土に対</p>	<p>1 作品応募数 ・作文部門:8,813点 ・ホームページ部門:105点</p>	<p>H30年度で事業終了</p>

決算額等(千円) H30 決算:200 R 1 当初:-	する愛着や誇りを高めるとともに、「いばらきの魅力」として情報発信する。	2 表彰式・発表会の実施 ・平成 31 年2月 16 日 3 優秀作品集の作成	
⑦副読本を活用した 小中学校での地域の 歴史や文化学習 (義務教育課) 決算額等(千円) H30 決算:- R 1 当初:-	学習指導要領に基づき、各市町村において、身近な地域の歴史、特色ある伝統や文化等を取り上げた副読本を作成し、社会科の授業等で活用している。	—	—

【再掲】

- ・文化芸術体験出前講座(生活文化課)
- ・近代美術館美術普及事業(文化課)
- ・自然博物館美術普及事業(文化課)

4 事業の評価

【概ね期待通りの成果】

県芸術祭の参加者数及び伝統文化団体への発表機会提供数に係る達成率は8割以上であり、文化芸術体験出前講座等の関連事業の達成率は100%を超えている。

5 今後の展開・方向性

若手芸術家等に、より多くの活動機会を提供することにより、担い手の育成に努めていく。

文化芸術は人格や感性を育むものであることから、学校や文化団体等との連携を図りながら、子どもの頃から文化に触れる機会を提供し、その後の鑑賞・体験の習慣化に繋げていく。

Ⅱ 文化の振興

1 施策の内容

総合舞台芸術であるオペラを海外から招へいして県民文化センターで公演を開催するとともに、県近代美術館や陶芸美術館において県にゆかりのある巨匠などをテーマとした企画展や常設展を開催することにより、県民が芸術を鑑賞する機会の提供に努めるとともに、伝統文化を継承するために必要な資金や人材、発表機会の確保、調査の記録保存など、それらの課題に対応する取り組みに対して支援を行った。

県芸術祭を県や文化団体等との連携により開催したほか、各文化活動への後援を行うことにより、県民の自主的及び創造性を尊重し、発表する場を確保するなど、自主的かつ主体的な創造を支援した。

また、本県を舞台題材にした映像作品の誘致やロケツアーの推進など映像作品を活用した情報発信や誘客促進、茨城を食べよう運動やアーカスプロジェクトの推進などにより、地産地消や芸術を活用した地域振興にも取り組んでいる。

さらに、全国高等学校総合文化祭への活動支援を通じて他県との文化交流を推進するほか、海外からの人材の招致、海外への人材の派遣などにより国際的な観点からの文化交流の推進にも力を入れている。

2 課題

文化芸術の振興にあたっては、自主性や創造性を尊重しつつ、優れた創作活動に対して効果的な支援を行っていく必要がある。

また、広く県民に認知されていない伝統文化もあることから、それらの掘り起こしをしながら、発表の場の提供や魅力発信など、支援の充実を図る必要がある。

なお、文化芸術の魅力を一層引き出し、その成果を発信する中核となるプロデューサー役となる人材が不足していると考えられる。

3 県の取組状況

(1) 芸術の振興

事業名	事業内容	H30年度実績	R1年度取組状況																										
①各文化活動への後援 (生活文化課) 決算額等(千円) H30 決算:- R 1 当初:-	県以外の者が主催して行う催事等で文化振興に寄与するものについて、県が後援していることを広く県民に知らせることによって、催事等に信用を付与するとともに文化意識の高揚を図り、文化の振興を促進する。	後援承認件数:181 件	後援承認件数:79 件																										
②海外オペラ (生活文化課) 決算額等(千円) H30 決算:19,258 R 1 当初:19,000	音楽・演劇・美術・舞踊・文学など複数の要素を同時に合わせ持つ総合舞台芸術である本格的で質の高い海外オペラ公演を低廉な価格で提供することで、県民の文化芸術活動の活性化を図る。 また、学生専用席を設けて学生の鑑賞機会を確保する。	<ul style="list-style-type: none"> ・演目:ブルガリア国立歌劇場「カルメン」 ・期日:10月17日 ・会場:県民文化センター 大ホール ・入場者数:1,124人 ・出演者:ブルガリア国立歌劇場管弦楽団 	<ul style="list-style-type: none"> ・演目:トリエステ・ヴェルディ歌劇場「椿姫」 ・期日:10月26日 ・会場:ザ・ヒロサワ・シティ会館 大ホール ・出演者:トリエステ・ヴェルディ歌劇場管弦楽団/合唱団 																										
事業 KPI 「関連事業の参加者数」(単位:人)																													
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2017(基準)</th> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021(目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>18,600</td> <td>18,600</td> <td>18,600</td> <td>18,600</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>23,639</td> <td>21,349</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>-</td> <td>114.8</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)	目標値	—	18,600	18,600	18,600	18,600	実績値	23,639	21,349				達成率	-	114.8			
	2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)																								
目標値	—	18,600	18,600	18,600	18,600																								
実績値	23,639	21,349																											
達成率	-	114.8																											
				<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【事業 KPI を構成する関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生のための公開レッスン I (1)② ・文化芸術体験出前講座 I (1)③ ・茨城国際音楽アカデミーin かさまコンサート I (1)⑤ ・親子を対象としたオーケストラコンサート I (2)① ・海外オペラ ・移動展覧会 IV (1)⑩ </div>																									

<p>③陶芸美術館資料整備 (文化課)</p> <p>決算額等(千円) H30 決算:4,001 R 1 当初:4,221</p>	<p>人間国宝・文化勲章受章者等の作品を中心とした優れた美術資料の継続的な購入を進める。</p>	<p>次のとおり美術作品を収集した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工芸 飯沼耕市 銀泡彩鉢「SHINOGI」 ・工芸 田淵太郎 窯変白磁面取茶碗 ・工芸 田淵太郎 窯変白磁花入 ・工芸 今野朋子 Creature[core] ・工芸 出和絵理 Continue ・工芸 三輪和彦 淵淵 ・工芸 島崎小乙里 Shima ピッチャーほか6点 ・工芸 根本峻吾 霜麟刻器 ・工芸 Turkish teacup ほか22点 ・工芸 夜明けのパリ ・工芸 萩日の出 ・工芸 cera debris 	<p>工芸作品を購入予定。</p>
<p>④近代美術館常設展 (文化課)</p> <p>決算額等(千円) H30 決算:2,367 R 1 当初:3,766</p>	<p>常設展示室において、それぞれ所蔵作品をテーマに応じて展示する。</p>	<p>所蔵作品の中から日本近代美術の秀作を選び、近代美術館で6期展示公開した。</p> <p>1期 2月20日～4月22日 2期 4月25日～6月17日 3期 6月21日～8月12日 4期 9月4日～11月18日 5期 12月21日～2月11日 6期 2月14日～4月14日</p>	<p>所蔵作品の中から近代美術の秀作を選び、近代美術館で6期展示する。</p> <p>1期 2月14日～4月14日 2期 4月17日～6月16日 3期 6月20日～9月23日 4期 9月28日～10月27日 5期 12月7日～1月26日 6期 1月29日～次年度</p>
<p>⑤近代美術館企画展 (文化課)</p>	<p>企画展示室において、企画展を開催する。</p>	<p>次の企画展を開催した。</p> <p>1 生誕100年 清宮質文 会期:平成30年2月23日～4月8日 入場者数:1,589人(H30年度分)</p>	<p>次の企画展を開催する。</p> <p>1 志村ふくみ展－滋賀県立近代美術館コレクションを中心の一 会期:平成31年4月6日～令和元年6月2日</p>

<p>決算額等(千円)</p> <p>H30 決算:18,296</p> <p>R 1 当初:49,896</p>		<p>2 美術館へのおくりもの</p> <p>会期:平成 30 年4月 21 日～6月 3 日</p> <p>入館者数:5,957 人</p> <p>3 茨城近代美術の精華Ⅱ 日本芸術院会員五人展</p> <p>会期:平成 30 年6月 16 日～8月 12 日</p> <p>入館者数:5,326 人</p> <p>4 茨城県近代美術館名品展ザ・ベスト モネ, ルノワール, 大観から鬚嘔まで</p> <p>会期:平成 31 年2月 9 日～3月 24 日</p> <p>入館者数:15,746 人</p>	<p>入館者数:12,433 人</p> <p>2 生誕 90 周年記念 手塚治虫展</p> <p>会期:令和元年6月 15 日～8月 25 日</p> <p>3 憧れの欧米への旅ー竹久夢二展</p> <p>会期:令和元年6月 15 日～8月 25 日</p> <p>4 名画を読み解くー珠玉の東京富士美術館コレクション展</p> <p>会期:令和2年2月 20 日～4月 12 日</p>
<p>◎陶芸美術館常設展 (文化課)</p> <p>決算額等(千円)</p> <p>H30 決算:4,534</p> <p>R 1 当初:5,041</p>	<p>第1展示室では、「近現代日本陶芸の展開」をテーマに、明治期から現在までの日本陶芸史を概観できるよう、所蔵品を中心に展示しているほか、板谷波山と松井康成については、特集展示コーナーを設け、紹介する。</p> <p>第2展示室では、現在活躍中の陶芸家の作品を中心に様々なテーマを設け、展示紹介する。</p>	<p>○第1展示室</p> <p>1 コレクション展Ⅰ</p> <p>会期:平成 30 年6月 5 日～10 月 8 日</p> <p>2 コレクション展Ⅱ</p> <p>会期:平成 30 年 10 月 10 日～平成 31 年2月 11 日</p> <p>3 コレクション展Ⅲ</p> <p>会期:平成 31 年2月 13 日～6月 2 日</p> <p>○第2展示室</p> <p>1 新収蔵品展</p> <p>会期:平成 30 年6月 20 日～9月 17 日</p> <p>2 欲しいがみつかる・うつわ展ー笠間と益子ー (第二会場)</p> <p>会期:平成 30 年9月 22 日～平成 30 年 12 月 9 日</p> <p>3 ゴクッとするリアリズムーゾウムシVSシーラカンス</p>	<p>○第1展示室</p> <p>1 コレクション展Ⅰ</p> <p>会期:令和元年6月 4 日～10 月 6 日</p> <p>2 コレクション展Ⅱ</p> <p>会期:令和元年 10 月 8 日～令和元年2月 2 日</p> <p>3 コレクション展Ⅲ</p> <p>会期:令和2年2月 4 日～次年度</p> <p>○第2展示室</p> <p>1 新収蔵品展</p> <p>会期:令和元年6月 5 日～9月 1 日</p> <p>2 いきもの狂騒曲ー陶芸フィギュアの現在ー (第二会場)</p> <p>会期:令和元年9月 7 日～11 月 24 日</p> <p>3 久米みどり展</p>

		会期:平成30年12月12日～平成31年6月2日	会期:令和2年1月2日～次年度
⑦陶芸美術館企画展 (文化課) 決算額等(千円) H30 決算:18,943 R 1 当初:18,486	企画展示室において、企画展等を開催する。	4回の企画展等を開催した。 1 フィンランド陶芸 芸術家たちのユートピア ／マリメッコ・スピリッツ Finland Meets Japan 会期:平成30年4月21日～7月1日 入館者数:18,826人 2 親子で楽しむコレクション 胸キュン COLORS―窯 芸の彩色 会期:平成30年7月21日～9月2日 入館者数:4,376人 3 欲しいが見つかる・うつわ展―笠間と益子― 会期:平成30年9月22日～12月9日 入館者数:15,562人 4 愛のヴィクトリアン・ジュエリー 会期:令和元年1月2日～3月11日 入館者数:16,321人	4回の企画展等を開催する。 1 第25回日本陶芸展 会期:令和元年4月27日～7月7日 2 大人も子どもも楽しい かわいい陶とカッコいい焼 会期:令和元年7月20日～8月25日 3 いきもの狂騒曲―陶芸フィギュアの現在― 会期:令和元年9月7日～11月24日 4 エミール・ガレの陶芸 会期:令和2年1月2日～3月8日
⑧近代美術館30周年記念事業 (文化課) 決算額等(千円) H30 決算:36,742 R 1 当初:-	平成30年度に開館30周年を迎える近代美術館の記念企画展等を開催する。	近代美術館開館30周年記念事業を下記のとおり実施。 1 記念特別展「ポーラ美術館コレクション―モネ、ルノワールからピカソまで」 会期:平成30年9月4日～11月18日 入場者数:55,075人 2 近代美術館開館30周年記念式典 実施日:平成30年10月1日 3 30周年記念誌の制作	H30年度で事業終了

<p>⑨フィルムコミッション推進事業 (観光物産課)</p> <p>決算額等(千円) H30 決算:9,369 R 1 当初:9,528</p>	<p>・ロケ誘致 ・ロケ支援 ・ロケツアーリズムの推進</p>	<p>1 県内撮影支援作品数:606 作品 H14年10月からH30年度末まで累計6,508作品</p> <p>2 県内撮影日数:1,318日</p> <p>3 ロケ地マップ Vol.12の発行</p> <p>4 ロケ地バスツアーの実施 春:つくば・土浦コース 33名 秋:県庁 102名</p> <p>5 シネマアート展の開催</p>	<p>1 ロケ地マップ Vol.13の発行</p> <p>2 ロケ地バスツアーの実施</p>
<p>⑩映像祭を活用した茨城の魅力発信進事業 (観光物産課)</p> <p>決算額等(千円) H30 決算:3,173 R 1 当初:—</p>	<p>・いばらきショートフィルム大賞の選考・実施 ・授賞作品のPR・公開</p>	<p>第5回いばらきショートフィルム大賞授賞式の開催と作品の上映, いばキラ TV でのネット配信, 国内, 海外映画祭での上映等</p>	<p>事業は第5回で終了</p>
<p>⑪茨城県魅力映画支援事業(観光物産課)</p> <p>決算額等(千円) H30 決算:10,000 R 1 当初:14,500</p>	<p>・本県を舞台題材にした作品の誘致</p>	<p>・対象作品:映画「ある町の高い煙突」(公募で選定) ・制作経費の一部を補助</p>	<p>海外作品を対象にした誘致活動</p> <p>(1)海外営業交渉(映像作品のロケ誘致活動)</p> <p>(2) 海外の映像製作関係者(監督, プロデューサー, 脚本家等)対象にしたロケーションツアー</p>

【再掲】

- ・茨城県芸術祭(生活文化課)
- ・茨城国際音楽アカデミーin かさまコンサート(生活文化課)

(2) 伝統文化の継承及び発展

事業名	事業内容	H30年度実績	R1年度取組状況																								
①伝統文化総合支援事業 (生活文化課)	県内各地で行われている伝統的な行事や民俗芸能などの伝統文化について、その継承等に取り組む伝統文化団体への発表機会の提供や情報発信の支援等を行う。	1 発表機会の提供 提供団体数:6団体 2 情報発信支援 発信数:13件	1 発表機会の提供 2 情報発信支援																								
決算額等(千円) H30 決算:10,044 R 1 当初:12,000	事業 KPI 「伝統文化団体への発表機会提供」(単位:団体) <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>2017(基準)</th> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021(目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>7</td> <td>15</td> <td>22</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>0</td> <td>6</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率(%)</td> <td>—</td> <td>85.7</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)	目標値	—	7	15	22	30	実績値	0	6				達成率(%)	—	85.7			
	2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)																						
目標値	—	7	15	22	30																						
実績値	0	6																									
達成率(%)	—	85.7																									
			【事業 KPI を構成する関連事業】 ・子ども伝統文化フェスティバル I (1) ⑧																								
②東関東の盆綱総合調査事業(民俗文化財活性化促進事業) 【新規】 (文化課) 決算額等(千円) H30 決算:— R 1 当初:2,000	茨城・千葉両県のほか九州北部など、広域にわたって分布する盆行事の一つである「盆綱」の特色や歴史的価値を明らかにし、記録を残すことにより、今後の保存と伝承を図るための基礎的な資料とする。 また、本県の民俗習慣の特性に関する理解と啓発に役立てる。 調査期間は平成 31 年度(2019 年度)から令和3年度(2021 年度)まで。	—	1 調査委員会の設立及び開催 ・4回/年(4月, 6月, 10月, 2月) ・調査項目の決定 ・調査対象の選定 2 現地調査の実施(8月13日～16日) ・聞き取り ・記録保存 3 調査報告書の作成 ・原稿作成																								

【再掲】

- ・郷土民俗芸能の集い(民俗文化財活性化促進事業)(文化課)
- ・子ども伝統文化フェスティバル(生活文化課)

(3) 生活文化等の振興

事業名	事業内容	H30年度実績	R1年度取組状況																								
①茨城をたべよう運動 推進事業 (農業政策課) 決算額等(千円) H30 決算:3,500 R 1 当初:3,500	本県農林水産物の消費拡大を図るため「茨城をたべよう運動推進協議会」を中心に、県民一丸となって県産農林水産物を食べて応援する地産地消活動「茨城をたべよう運動」を推進する	1 県内全小学5年生(約 25 千人)に対し、産出額全国1位～3位の農産物を紹介したクリアファイルの配布 2 協議会会員等が実施する県産農林水産物等を活用したPRイベント、農業体験、料理教室への一部支援(H30 支援実績:24 件) 3 「茨城をたべよう学校給食支援事業(生産者と生徒の交流事業)」による地場産物を活用した特別メニュー提供等の経費の一部支援(H30 支援実績:9 件) 4 「地産地消情報ネットワークシステム」を運営し、地産地消関連イベント情報等を会員相互で共有 5 協議会会員と連携した各種イベント等での「茨城をたべよう運動」のPR(フラッグ、のぼり等の掲出、パンフレットの配布等)	1 県内全小学5年生(約 25 千人)に対し、産出額全国1位～3位の農産物を紹介したクリアファイルの配布 2 協議会会員等が実施する県産農林水産物等を活用したPRイベント、農業体験、料理教室への一部支援 3 「茨城をたべよう学校給食支援事業(生産者と生徒の交流事業)」による地場産物を活用した特別メニュー提供等の経費の一部支援 4 「地産地消情報ネットワークシステム」を運営し、地産地消関連イベント情報等を会員相互で共有 5 協議会会員と連携した各種イベント等での「茨城をたべよう運動」のPR(フラッグ、のぼり等の掲出、パンフレットの配布等)																								
事業 KPI 「茨城をたべよう運動の認知度」(単位:%) <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>2017(基準)</th> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021(目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>40</td> <td>40</td> <td>40</td> <td>40</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>36.4</td> <td>32.3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率(%)</td> <td>91.0</td> <td>80.8</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)	目標値	40	40	40	40	40	実績値	36.4	32.3				達成率(%)	91.0	80.8			
	2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)																						
目標値	40	40	40	40	40																						
実績値	36.4	32.3																									
達成率(%)	91.0	80.8																									

【再掲】

- ・食生活改善地区組織育成・強化推進事業(活動支援・リーダー育成)(健康長寿福祉課)

(4) 文化を活用した地域づくり

事業名	事業内容	H30年度実績	R1年度取組状況			
<p>①アーカスプロジェクト推進事業 (地域振興課)</p> <p>決算額等(千円) H30 決算:8,542 R 1 当初:8,542</p>	<p>海外からアーティストを招き、滞在中の制作活動を支援する「アーティスト・イン・レジデンスプログラム」や、県民が身近に芸術を体験できる「地域プログラム」などを通じ、芸術を活かした創造性豊かな地域づくりと本県のイメージアップを図る。</p>	<p>1 公募によるアーティスト・イン・レジデンス 招聘アーティスト:3組3人</p> <p>2 海外のアート団体との連携によるアーティスト・イン・レジデンス 派遣アーティスト:日本2人 招聘キュレーター:英国1人</p> <p>3 交流事業等参加者数:2,976 人</p> <p>4 アートエデュケーション構想プログラム 芸術鑑賞バスツアー 4 校</p>	<p>1 アーティスト・イン・レジデンスプログラム (1) 公募によるレジデンスプログラム 招聘アーティスト:3人(イタリア・イギリス・日本) 滞在制作支援:令和元年9月4日～12月12日</p> <p>(2) 海外のアート団体等との連携プログラム ①派遣アーティスト:1人(日本) 活動支援:令和元年9月2日～9月28日 ②招聘キュレーター:1人(英国) 活動支援:2月～3月(約30日間予定)</p> <p>(3) 他団体・自治体等との連携促進プログラム 袋田病院(大子町)等</p> <p>2 地域プログラム 見る(展示会等), 作る(ワークショップ等), 学ぶ(アートカレッジ等)の3本柱をコンセプトに事業を実施</p>			
<p>事業 KPI 「再来日または日本での展示に参加したアーティストの数(人)」</p>						
		2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)
目標値		-	53	54	55	56
実績値		52	58			
達成率(%)		-	109.4			

<p>②県北芸術村推進事業 (県北振興局)</p> <p>決算額等(千円)</p> <p>H30 決算:27,210</p> <p>R 1 当初:35,000</p>	<p>地域づくりの担い手育成を進めるため、アートを活用した地域主体の取組みを促進するとともに、新たなアプローチによる交流人口創出のためのモデル事業に取り組み、地元中心の継続的な地域振興につなげる。</p>	<p>1 アートを活用した地域主体のまちづくりの促進</p> <p>(1) 若手芸術家(地域おこし協力隊)の誘致</p> <ul style="list-style-type: none"> ・採用状況:10/1 付で2名委嘱(最長3年間) ・活動事務所:常陸太田市の鯨ヶ丘地域に設置 ・活動内容:地元アートイベントの支援,アートを活用した地域おこし団体等のネットワーク化・組織化,ワークショップの開催 など <p>(2) 芸術家の短期滞在による交流型アートプロジェクトの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・招へい数:3 組[パーブルーム(アート集団),岡本晃樹(ジャグリング&パフォーマー),池平徹兵(画家)] ・主な内容:住民参加型ワークショップの開催,アート作品の制作・展示 など 	<p>1 アートを活用した地域主体のまちづくりの促進</p> <p>(1) 若手芸術家(地域おこし協力隊)による活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・採用状況:2名(最長 R3.9.30 まで) ・活動内容:アートを活用した地域おこし団体等のネットワーク化・組織化,ワークショップの開催,アート作品の制作・展示 など <p>(2) 芸術家の短期滞在による交流型アートプロジェクトの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・招へい数:3 組(うち,1組はアーカス参加アーティスト(日本人)) ・主な内容:住民参加型ワークショップの開催,小中学校でのワークショップの開催,アート作品の制作・展示 など 																				
<p>事業 KPI 「交流型アートプロジェクト参加者数(地域の担い手となり得る人材)」 単位:人</p>																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2017(基準)</th> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020(目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>-</td> <td>100</td> <td>150</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>-</td> <td>100</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率(%)</td> <td>-</td> <td>100</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					2017(基準)	2018	2019	2020(目標)	目標値	-	100	150	200	実績値	-	100			達成率(%)	-	100		
	2017(基準)	2018	2019	2020(目標)																			
目標値	-	100	150	200																			
実績値	-	100																					
達成率(%)	-	100																					

(5) 文化交流の推進

事業名	事業内容	H30年度実績	R1年度取組状況
①全国高等学校総合文化祭への活動支援	高等学校相互の交流を図るとともに、高等学校における合唱や美術工芸等の部活動の振興に資す	次のとおり県代表校を派遣した。	第 43 回全国高等学校総合文化祭へ次のとおり県代表校を派遣予定。

<p>(文化課)</p> <p>決算額等(千円)</p> <p>H30 決算:3,000</p> <p>R 1 当初:3,000</p>	<p>るため、第 42 回全国高等学校総合文化祭に県代表校を派遣する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・開催期間:平成 30 年8月7日～8月 11 日 ・開催地:長野県 ・派遣部門:総合開会式など 19 部門 ・派遣校数:延べ 77 校 	<ul style="list-style-type: none"> ・開催期間:令和元年7月 27 日～8月1日 ・開催地:佐賀県 ・派遣部門:総合開会式など 20 部門 ・派遣校数:延べ 72 校
<p>②国文祭への参加支援 (生活文化課)</p> <p>決算額等(千円)</p> <p>H30 決算:-</p> <p>R 1 当初:-</p>	<p>国文祭開催県から出演者(団体)募集があった際、県内市町村及び文化団体に情報提供するとともに出演者(団体)の推薦を行う。</p>	<p>おおいた 2018 派遣団体(3 団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取手市文化連盟 水野箏曲会 ・(一社)日本健康麻将協会 茨城支部 ・茨城県かるた協会 	<p>にいがた 2019 派遣団体(5 団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取手市文化連盟 水野箏曲会 ・茨城県かるた協会 ・瓜連おはやし保存会 ・(一社)日本健康麻将協会 茨城支部 ・日本麻雀連盟
<p>③国際交流推進事業費 (国際交流課)</p> <p>決算額等(千円)</p> <p>H30 決算: 3,792</p> <p>R 1 当初:14,217</p>	<p>日中韓 3 か国の青年による音楽・ダンスを通じた国際交流事業の支援を実施。8 回目となる H29 は、韓国仁川市で開催した。(日本側の主催は茨城県日中友好協会青年委員会)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度をもって終了 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度をもって終了
<p>④語学指導等を行う外国青年招致事業 (国際交流課)</p> <p>決算額等(千円)</p> <p>H30 決算:15,879</p> <p>R 1 当初:17,348</p>	<p>外国から青年を招致し、学校や自治体に配置することで、外国語教育の充実を図るとともに、地域レベルの国際交流を推進する。</p>	<p>外国青年配置数:71 名</p> <p>【内訳】</p> <p>茨城県:44 人(CIR 4,ALT 40)</p> <p>市町村:23 人(CIR 3,ALT 20)</p> <p>私立学校: 4 人(ALT 4)</p>	<p>外国青年配置予定数:75 人</p> <p>【内訳】</p> <p>茨城県:44 人(CIR 4,ALT 40)</p> <p>市町村:26 人(CIR 3,ALT 22,SEA 1)</p> <p>私立学校: 5 人(ALT 5)</p>
<p>⑤国際交流協会運営費補助 (国際交流課)</p>	<p>(公財)茨城県国際交流協会の運営に要する経費の一部補助を行う。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 多言語による情報提供(9 言語) 多言語サイトアクセス数:23,354 件 2 外国人相談事業(9 言語) 相談件数:1,220 件 	<p>協会が円滑な事業の実施と運営を行い民間における国際交流推進の中核組織としての機能を果たせるよう、引続き運営費等を補助する。</p>

決算額等(千円) H30 決算:37,683 R 1 当初:47,706		3 多文化共生サポーターバンクの運営 登録人数:延べ 951 人 4 国際理解の推進 ワールドキャラバン講師派遣回数 93 回 5 外国人対応・相談担当者研修会 開催日:H30年11月30日 参加者:市町村,国際交流協会,外国語ボランティア等 51 人																									
数値目標「多文化共生サポーター新規登録者数(2014年以降の累計値(年度))」 <table border="1" data-bbox="443 587 1406 791"> <thead> <tr> <th></th> <th>2017(基準)</th> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021(目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>400</td> <td>500</td> <td>600</td> <td>700</td> <td>800</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>520</td> <td>668</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率(%)</td> <td>130.0</td> <td>133.6</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)	目標値	400	500	600	700	800	実績値	520	668				達成率(%)	130.0	133.6			
	2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)																						
目標値	400	500	600	700	800																						
実績値	520	668																									
達成率(%)	130.0	133.6																									
⑥在南米県人子弟茨城 研修員事業費 (国際交流課) 決算額等(千円) H30 決算:3,556 R 1 当初:5,420	日本語・日本文化の継承,日伯亜の交流推進を図るため,本県からブラジル及びアルゼンチンに移住した者の子弟(各1名)を本県に約6ヶ月間受け入れ,日本語研修及び県内企業・研究機関等での専門研修を実施する。	・研修期間:H30.9.3~H31.3.1 ・日本語研修:京進ランゲージアカデミー水戸校 ・専門研修:筑波大学	・研修期間:R元.9.9~R2.3.6 ・日本語研修:京進ランゲージアカデミー水戸校 ・専門研修:(ブラジル)産業技術総合研究所(アルゼンチン)美容専門学校等																								
⑦南米交流推進青年派遣事業費 (国際交流課) 決算額等(千円) H30 決算:3,201 R 1 当初:2,963	県民と在南米茨城県人会との交流活性化及びネットワークの強化,国際社会で活躍できる将来のグローバルリーダーの育成を図るため,県内在住者の青年2名を,事前語学研修の後にブラジルまたはアルゼンチンに15日間派遣する。	・派遣期間:H31.2.19~H31.3.5 ・派遣対象国:ブラジル ・派遣内容:語学研修,県人会会員宅へのホームステイ,県人会との交流,日系移民の歴史学習,企業等の訪問等	・派遣期間:R2.2.25~R2.3.10 ・派遣対象国:アルゼンチン ・派遣内容: 語学研修,県人会会員宅へのホームステイ,県人会との交流,日系移民の歴史学習,企業等の訪問等																								

<p>⑧上海事務所事業 (グローバル戦略チーム)</p> <p>決算額等(千円)</p> <p>H30 決算:31,058</p> <p>R 1 当初:34,212</p>	<p>茨城県の文化芸術を広く中国国民に周知するため、県内伝統工芸品作家の中国との交流、県内出身アーティストの中国での活動、日中友好交流活動を支援する他、茨城県のロケ地等の魅力を広く中国各地に紹介する。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 いばらき大使の声優兼ミュージシャン安達勇人の活動支援(H30.6.9～10) 2 ショッピングモールにおける茨城県のロケ地PR(H30.8.4～5) 3 「育成杯」日本人中国語作文スピーチコンテストにおける本県観光PRの実施(H30.10.28) 4 上海虹橋輸入展示交易センター茨城県ブースにおける笠間焼のPR(H30.11.5～31.3.31) 5 天皇誕生日祝賀レセプションにおける結城紬、笠間焼、江戸切子のPR(H30.11.21, 28, 30) 6 茨城県の郷土料理教室(H30.11.24) 7 笠間焼対話大河手造展における笠間焼作家のアテンド(H30.12.19) 8 県内大学生による青年中国上海スタディツアーの支援(H31.3.4～8) 9 筑波大学上海語学研修の支援(H31.3.4～25) 10 日本笠間焼陶芸家15人展の開催支援及び笠間焼作家のアテンド(H31.3.27～31) 	<ol style="list-style-type: none"> 1 日本笠間焼陶芸家15人展の開催支援及び笠間焼作家のアテンド(H31.4.1～7) 2 上海虹橋輸入展示交易センター茨城県ブースにおける笠間焼のPR(H31.4.1～R2.3.31) 3 上海日本商品センター茨城県コーナーにおける笠間焼のPR(H31.4.10～R1.12.31) 4 在中国日本国大使公邸「春の交流会」茨城県ブースにおける結城紬、笠間焼、江戸切子のPR(R1.5.16) 5 いばらき大使の声優兼ミュージシャン安達勇人の活動支援(R1.6.15) 6 アートマカオにおける笠間焼作品の展示及び笠間焼作家のアテンド(R1.7.26～8.8) 7 常陸太田市からの中学生交流団のアテンド(R1.8.1～6) 8 常陸太田市からの文化・経済・農業交流団のアテンド(R1.10.21～25) 9 「育成杯」日本人中国語作文スピーチコンテストにおける本県観光PRの実施(R1.10 頃) 10 中国国際輸入博覧会における笠間焼のPR(R1.11.5～10) 11 在中国日本国大使館における茨城県の映画、ロケ地、伝統工芸品のPR(R1.11 頃) 12 天皇誕生日祝賀レセプションにおける結城紬、笠間焼、江戸切子のPR(R2.2 頃)
--	--	---	---

			13 県内大学生による青年中国上海スタディツアーの支援(R2.3 頃)
			14 筑波大学上海語学研修の支援(R2.3 頃)

【再掲】

- ・アーカスプロジェクト推進事業(地域振興課)

4 事業の評価

【概ね期待通りの成果】

県北芸術村推進事業については、達成率が100%、伝統文化団体への発表機会提供に係る達成率は85%超、多文化共生サポーター新規登録者数については達成率が100%超、アーカスプロジェクト推進事業における再来日または日本での展示に参加したアーティストの数は100%超の達成率。

5 今後の展開・方向性

文化施設における各種催事の集客の支援に努めることはもとより、文化施設以外での集客力のある施設において、文化芸術や伝統文化を発表する機会の拡大を図ることにより、担い手のやる気向上や県民が文化芸術に触れる機会の拡大に繋げていく。また、文化団体や市町村等、さらには県外の自治体との連携を図りながら、伝統文化の掘り起こしに取り組みつつ、伝統文化の一層の発信力向上を図っていく。

Ⅲ 文化的資産の活用

1 施策の内容

文化財を確実に継承するため、県内に所在する文化財の状況を把握し適切な保存のための調査や整備及び埋蔵文化財の発掘調査を進めるとともに、文化財を活用した展示・公開、体験学習を行うことにより、文化財の保護と普及啓発を図る。

弘道館や偕楽園など日本遺産を活用した地域づくりを進めるとともに、茨城の歴史・文化などを活かした映画やテレビ等のロケの誘致、ロケ地情報の発信などを通して、文化的資産の活用を進めていく。

2 課題

我が県の長い歴史の中で形成、伝承されてきた数多くの伝統的な文化財の適切な保存を進めていくことはもとより、これらの文化財を公開するなどして、文化財の活用を図っていくことが求められている。

また、良好な県土の景観を保全し、創造していくためには、公共の建築物等の建築に当たり、周囲の自然景観や地域の歴史的及び文化的な特性に配慮する必要がある。

3 県の取組状況

(1) 文化的資産の活用

【再掲】

- ・フィルムコミッション推進事業(観光物産課)
- ・映像祭を活用した茨城の魅力発信進事業(観光物産課)

(2) 文化財の保存等

事業名	事業内容	H30年度実績	R1年度取組状況
①文化財等整備費補助事業 (文化課) 決算額等(千円) H30 決算:48,050	県指定等の文化財の修理、防災、伝承保存及び調査に対して助成等を行う。	県指定文化財である六地藏寺四脚門ほか6件の所有者に対して補助金を交付し、文化財の保護、整備及び調査を実施した。	県指定文化財である筑波山神社神橋ほか5件の所有者に対して補助金を交付し、文化財の保護、整備及び調査を実施する予定。 また、本県が所有する国指定重要文化財である三

R 1 当初:35,133			味塚古墳出土品の保存修理を実施する予定。
②文化財等災害復旧補助事業 (文化課) 決算額等(千円) H30 決算:4,989 R 1 当初:6,819	東日本大震災により甚大な被害を受けた指定文化財等の所有者に対し、修理費等の助成を行う。	重要伝統的建造物群保存地区である桜川市真壁地区の村井家土蔵ほか 10 件の所有者に対して補助金を交付し、東日本大震災の被災文化財の復旧を実施した。	重要伝統的建造物群保存地区である桜川市真壁地区の村井家煙突ほか7件の所有者に対して補助金を交付し、東日本大震災の被災文化財の復旧を実施する予定。
③埋蔵文化財調査 (文化課) 決算額等(千円) H30 決算:19,574 R 1 当初:22,489	埋蔵文化財の保存・管理、出土品を活用した展示・公開、体験学習を行うことにより、埋蔵文化財の保護と普及啓発を図る。	・来館者数:4,008 名 ・わくわく体験教室参加者数:305 名(年8回実施) ・出前授業:8校	体験教室や出前授業等の事業を周知するためパンフレット以外に配布資料を作成し、広域に広報活動を実施する予定。特に教員の研修会で事業を説明するなど学校教育との連携を強化することにより、来館者数や活用校の増加を図る。

【再掲】

- ・東関東の盆綱総合調査事業(民俗文化財活性化促進事業)(文化課)

(3) 公共の建築物の建築に当たっての配慮

事業名	事業内容	H30年度実績	R1年度取組状況
①景観形成条例施行事務 (都市計画課) 決算額等(千円) H30 決算:1,814 R 1 当初:2,518	○大規模行為届出に係る審査事務 市町村、建築指導課、県民センター建築指導課及び特定行政庁と連絡調整を行い、円滑な運用を図る。 ○条例等の運用 公共事業等景観形成指針を運用し、地域の歴史的・文化的特性に配慮した公共の建築物の建築・改修を促す。	大規模行為届出受理件数 93 件	大規模行為届出受理件数 (年度末に集計)

4 事業の評価

事業K P I を設定していないため数値による評価はできないが、文化財等に係る補助金の交付や、埋蔵文化財の保護と普及啓発に着実に取り組んでいる。

5 今後の展開・方向性

引き続き、文化財の保存や活用を進めていくことはもとより、文化的資産の再発見・再認識を通して、地域の魅力を引き出し、観光振興や地域振興に活かしていく。

IV 文化活動の充実

1 施策の内容

県民の文化芸術活動の中心となる拠点である県民文化センター、近代美術館やつくば美術館などの県立文化施設を活用して、国内外の優れた作品の公演や展示により鑑賞機会を提供するとともに、「現代茨城作家美術展」や「移動展覧会」の開催などにより県民や文化団体等の自主的な文化活動の充実を図っている。

さらに、「茨城県健康福祉祭」や「ナイスハートふれあいフェスティバル」、「茨城県小中学校芸術祭」の開催などにより、高齢者や障害者、青少年など、県民一人ひとりが様々な文化に触れ親しむ機会の提供を図っている。

2 課題

青少年や子育て中の保護者、高齢者や障害者、外国人など、より多くの県民が文化についての関心を高め、幅広く文化活動に触れられる機会を提供する必要がある。

国の調査によると文化芸術を1年間鑑賞しなかった理由として「時間がなかなかとれないから」という回答が多数（46.1%）を占めており、ワークライフバランスの推進を図ることによって、文化芸術に触れる機会の拡大につながるものと推察される。

3 県の取組状況

(1) 県民の文化活動の充実

事業名	事業内容	H30年度実績	R1年度取組状況
①茨城県文化振興条例及び計画の周知 (生活文化課) 決算額等(千円) H30 決算:— R 1 当初:—	県民がより一層文化についての関心を高め、理解を深めることができるよう文化に対する意識の醸成を図る。	1 茨城県文化振興条例及び計画の進行管理に係る審議会の情報等:県ホームページ掲載等により、周知を図った。 2 文化振興事業等:ホームページ「いばらき文化情報ネット」に掲載等により周知を図った。	引き続き、県ホームページ等において、茨城県文化振興条例及び計画に基づく文化振興事業等の情報発信及び周知を図っていく。

<p>②いばらき文化振興財団運営費補助 (生活文化課) 決算額等(千円) H30 決算:61,607 R 1 当初:57,214</p>	<p>県民の文化振興の担い手として大きな役割を果たしている文化振興財団の育成を図る。</p>	<p>文化振興財団の運営に要する経費を補助。 ・H30 年度実績額:61,607 千円</p>	<p>文化振興財団が県の文化行政の一翼を担う役割を果たしていることから、引き続き、運営に要する経費を補助していく。</p>																								
<p>③つくば美術館美術普及事業 (文化課) 決算額等(千円) H30 決算:403 R 1 当初:495</p>	<p>県民の美術への親しみや関心を深めるため、多様な普及活動を積極的に実施する。</p>	<p>1 講演会, 実技講座, CGコーナー等の普及活動 延べ利用者:3,720 人 2 美術講演・講座等の開催 ・土曜講座(美術講座):年8回 ・美術講演会:年1回 ・ワークショップ:年2回 3 AV機器の一般開放 ・コンピュータ・グラフィックスの一般利用:通年 ・ビデオライブラリーの自由活用:通年</p>	<p>1 講演会, 実技講座, CGコーナー等の普及活動 延べ利用者:621 人(R1.6.30 現在) 2 美術講演・講座等の開催 ・土曜講座(美術講座):年 10 回 ・美術講演会:年1回 ・ワークショップ:年2回</p>																								
<p>④現代茨城作家美術展 (生活文化課) 決算額等(千円) H30 決算:- R 1 当初:5,000</p>	<p>県民の文化活動の充実を図るため、本県を代表する作家の優れた美術作品を展示することにより、多くの県民に文化芸術を鑑賞する機会を提供する。(隔年開催)</p>	<p>(隔年開催のため実施せず)</p>	<p>期間:1月18日～2月9日 場所:県近代美術館 開催部門:日本画, 洋画, 彫刻, 工芸美術, 書, 写真, デザイン(7部門, 100点)</p>																								
<p>事業 KPI 「現代茨城作家美術展の入場者数」(単位:人)</p>																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2017(基準)</th> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021(目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>8,500</td> <td>-</td> <td>8,800</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>8,286</td> <td>-</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率(%)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)	目標値	-	-	8,500	-	8,800	実績値	8,286	-				達成率(%)	-	-			
	2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)																						
目標値	-	-	8,500	-	8,800																						
実績値	8,286	-																									
達成率(%)	-	-																									

<p>⑤移動展覧会 (生活文化課)</p> <p>決算額等(千円)</p> <p>H30 決算:6,744</p> <p>R 1 当初:6,800</p>	<p>本県の芸術家の作品発表の機会や、県内各地で広く県民が美術を鑑賞できる機会を提供するため、茨城県美術展覧会に属する作家の作品などを展示する移動展覧会を開催する。</p>	<p>1 つくば美術館 期間:6月26日～7月8日 12日間 入場者数:1,119人</p> <p>2 陶芸美術館 期間:7月8日～7月22日 13日間 入場者数:742人</p> <p>3 天心記念五浦美術館 期間:9月27日～10月7日 10日間 入場者数:2,645人</p>	<p>1 天心記念五浦美術館 期間:6月20日～6月30日 11日間 入場者数:2,240人</p> <p>2 つくば美術館 期間:6月25日～7月7日 13日間 入場者数:1,695人</p> <p>3 陶芸美術館 期間:2月24日～3月8日 13日間</p>																								
<p>事業 KPI 「関連事業の参加者数」(単位:人)</p> <table border="1" data-bbox="497 638 1406 837"> <thead> <tr> <th></th> <th>2017(基準)</th> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021(目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>18,600</td> <td>18,600</td> <td>18,600</td> <td>18,600</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>23,639</td> <td>21,349</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率(%)</td> <td>—</td> <td>114.8</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <div data-bbox="1444 638 2024 1002" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【事業 KPI を構成する関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生のための公開レッスン I (1)② ・文化芸術体験出前講座 I (1)③ ・茨城国際音楽アカデミーin かさまコンサート I (1)⑤ ・親子を対象としたオーケストラコンサート I (2)① ・海外オペラ □ (1)② ・移動展覧会 </div>					2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)	目標値	—	18,600	18,600	18,600	18,600	実績値	23,639	21,349				達成率(%)	—	114.8			
	2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)																						
目標値	—	18,600	18,600	18,600	18,600																						
実績値	23,639	21,349																									
達成率(%)	—	114.8																									

【再掲】

- ・茨城県芸術祭(生活文化課)
- ・海外オペラ(生活文化課)
- ・茨城国際音楽アカデミーin かさまコンサート(生活文化課)
- ・近代美術館美術普及事業(文化課)
- ・天心記念五浦美術館美術普及事業(文化課)
- ・陶芸美術館美術普及事業(文化課)

(2) 高齢者・障害者等の文化活動の充実

事業名	事業内容	H30年度実績	R1年度取組状況																								
<p>①高齢者自身の取組み支援事業 (長寿福祉推進課)</p> <p>決算額等(千円) H30 決算:17,520 R 1 当初:15,155</p>	<p>高齢者の生きがい・健康づくり推進のため、高齢者のスポーツ・健康づくり・地域活動等を推進するため茨城県健康福祉祭の開催やニュースポーツの推進を行う。</p>	<p>1 茨城県健康福祉祭の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いばらきねんりんスポーツ大会 参加者:約 1300 人 ・いばらきねんりんスポーツ(交流)大会 開催団体:13 団体(卓球, テニスなど) ・わくわく美術展開催 県民文化センター H31.2.15～2.21 <p>2 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国健康福祉祭(ねんりんピック富山 2018) 選手等派遣者数:151 人 ・ニュースポーツの推進 ニュースポーツ推進員養成数:35 名 ニュースポーツ講習会参加数:37 名 	<p>引き続き、高齢者の生きがい・健康づくりの推進のため、茨城県健康福祉祭の開催等を実施していく。</p>																								
<p>②元気シニア地域貢献事業 (長寿福祉推進課)</p> <p>決算額等(千円) H30 決算:3,060 R 1 当初:5,090</p>	<p>高齢者が培ってきた豊富な知識・経験・技術・ノウハウを地域社会に還元するための人材バンク(元気シニアバンク)を創設し、登録のある高齢者が広く活躍できる場となっている。</p>	<p>1 元気シニアマスター登録累計件数 212 件(個人:94 名, 団体:118 名)</p> <p>2 バンク利用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紹介申込件数:282 件 ・活動件数:237 件 	<p>引き続き、人材バンクの登録にふさわしい高齢者に、積極的に登録を呼びかけ、多種多様な人材が地域社会で活躍できるよう支援していく。</p>																								
<p>事業 KPI 「元気シニアバンク登録件数」(単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2017(基準)</th> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021(目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>213</td> <td>229</td> <td>250</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>213</td> <td>210</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率(%)</td> <td>—</td> <td>98.6</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)	目標値	—	213	229	250	—	実績値	213	210				達成率(%)	—	98.6			
	2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)																						
目標値	—	213	229	250	—																						
実績値	213	210																									
達成率(%)	—	98.6																									

<p>③障害者週間推進事業 (障害福祉課) 決算額等(千円) H30 決算:1,434 R 1 当初:1,715</p>	<p>障害者による音楽・ダンス・演劇等の発表や美術作品の展示等の文化活動を通じ、障害者と地域社会の交流を深め、障害者の社会参加促進を図る。</p>	<p>ナイスハートふれあいフェスティバル 2018 ・期日:12月6日～10日 ・主な参加者・展示数 発表会:9団体(161名) 美術展:作品数395点(制作者632名)</p>	<p>ナイスハートふれあいフェスティバル 2019 ・期日:12月5日～9日 ・発表会, 美術展を実施予定</p>
<p>④ナイスハートふれあいフェスティバル(学校教育の部) (特別支援教育課) 決算額等(千円) H30 決算:1,171 R 1 当初:1,492</p>	<p>特別支援学校, 小・中学校の特別支援学級や通級指導教室に通う幼児児童生徒の作品展示や学習発表を通して、障害のある幼児児童生徒の社会参加への意欲を高めるとともに、県民の特別支援教育に対する理解・啓発を図る</p>	<p>1 学習発表会 ・期日:H30.12.7 ・出演者数:13団体 784名 ・見学者数:2,050名 2 美術展 ・期日:H30.12.7～12.10 ・作品数:4,910点 ・見学者数:4,628名</p>	<p>1 学習発表会 ・期日:R1.12.6 ・出演者数:14団体 約800名(見込み) ・見学者数:2,000名(見込み) 2 美術展 ・期日:R1.12.6～12.9 ・作品数:5,000点(見込み) ・見学者数:4,600名(見込み)</p>

【再掲】

- ・親子を対象としたオーケストラコンサート

(3) 青少年の文化活動の充実

【再掲】

- ・茨城県小中学校芸術祭開催(文化課)
- ・高等学校文化活動推進事業(文化課)

4 事業の評価

【概ね期待通りの成果】

移動展覧会など関連事業の参加者数に係る達成率は100%を超えており、元気シニアバンク登録件数の達成率はほぼ100%。

5 今後の展開・方向性

文化施設や学校，芸術系教育機関などと連携しながら，特に，これからの文化芸術の担い手である青少年が様々な文化に触れ親しむ機会を提供していく。

また，高齢者団体や障害者団体，国際交流団体など，多様な主体を所管する関連団体などと連携しながら，県民一人ひとりが幅広く文化芸術活動に触れられる機会を提供していく。

さらに，プレミアムフライデーなどワークライフバランスの推進を図る取組みとも連携しながら，時間がとれない働く世代が文化芸術に触れられる機会を提供していく。

V 文化活動の支援体制の充実等

1 施策の内容

県民が情報を得る手段がこれまで以上に多様化していることから、県広報紙「ひばり」のほか、テレビや新聞、ラジオやインターネット、SNSなど様々な広報媒体を活用して本県の文化情報や生活・地域情報を発信している。

また、利用者に安全・安心で快適な空間を提供するため、県民の文化芸術活動の中心的な拠点である県民文化センターのほか、近代美術館、天心記念五浦美術館、つくば美術館、陶芸美術館、自然博物館、歴史館といった県立文化施設、また重要な観光拠点ともなっているアクアワールド茨城県大洗水族館の計画的な整備と適切な維持・保全に努めるとともに、これらの施設において、企画展や常設展、講座やイベントを開催することにより、県民が芸術を鑑賞・体験する機会の提供に努めた。

さらに、各種助成事業の案内や情報提供、顕彰等により、県民や団体の自主的な文化活動を支援している。

2 課題

県から発信する情報がより多くの県民等に届くよう発信方法を工夫する必要がある。

文化施設については、長寿命化を基本とし、老朽化対策を進めながら、文化情報発信の拠点としての機能を高めていく必要がある。

また、文化や芸術の専門家や市町村の意見を踏まえながら、文化団体等への適切な支援を行っていく必要がある。

3 県の取組状況

(1) 文化情報の収集及び提供

事業名	事業内容	H30年度実績	R1年度取組状況																								
①県政情報紙発行費(「ひばり」) (プロモーション戦略チーム) 決算額等(千円) H30 決算:144,801 R 1 当初:157,066	県政に対する理解を深め、協力していただけるよう、県政の重要課題に対する県の考え方や施策に関する情報、県民の利便性を高める生活・地域情報等を掲載した県広報紙「ひばり」を作成、配布する。	年 12 回, A4判全頁カラー印刷,980,000 部/回	年 12 回, A4判全頁カラー印刷,980,000 部/回																								
	事業 KPI 「県政情報の到達度」(単位: %) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2017(基準)</th> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021(目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>53.0</td> <td>54.6</td> <td>55.0</td> <td>56.5</td> <td>58.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>37.6</td> <td>33.6</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>達成率(%)</td> <td>70.9</td> <td>61.5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>		2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)	目標値	53.0	54.6	55.0	56.5	58.0	実績値	37.6	33.6	—	—	—	達成率(%)	70.9	61.5	—	—	—		【事業 KPI を構成する関連事業】 ・ラジオ広報(県だより等) V (1) ② ・政策広報(新聞広報等) V (1) ③ ・県政キャンペーン広報 V (1) ④ ・インターネット情報発信事業 V (1) ⑤ ・いばらきインターネットテレビ事業 (いばキラ TV) V (1) ⑥
	2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)																						
目標値	53.0	54.6	55.0	56.5	58.0																						
実績値	37.6	33.6	—	—	—																						
達成率(%)	70.9	61.5	—	—	—																						
②ラジオ広報(県だより等) (プロモーション戦略チーム) 決算額等(千円) H30 決算:28,266 R 1 当初:29,010	茨城県全域をほぼカバーする民放ラジオ局茨城放送を媒体とし、県民の県政に対する理解を深めるため、県政の諸施策や催事案内について繰り返し情報提供する。	「教えて! 県政」(10 分間), 10 回放送 「県政レポート」(10 分間), 10 回放送 「ラジオ県だより」5 分, 768 回 「県政スポット」20 秒間, 1,025 回放送	「教えて! 県政」(10 分間), 10 回放送 「県政レポート」(10 分間), 5 テーマ 10 回放送 「ラジオ県だより」5 分, 771 回 「スポット放送」20 秒間, 1,029 回放送																								
	事業 KPI 「県政情報の到達度」(単位: %) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2017(基準)</th> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021(目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>53.0</td> <td>54.6</td> <td>55.0</td> <td>56.5</td> <td>58.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>37.6</td> <td>33.6</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>達成率(%)</td> <td>70.9</td> <td>61.5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>		2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)	目標値	53.0	54.6	55.0	56.5	58.0	実績値	37.6	33.6	—	—	—	達成率(%)	70.9	61.5	—	—	—		【事業 KPI を構成する関連事業】 ・県政情報紙発行費(「ひばり」) V (1) ① ・政策広報(新聞広報等) V (1) ③ ・県政キャンペーン広報 V (1) ④ ・インターネット情報発信事業 V (1) ⑤ ・いばらきインターネットテレビ事業 (いばキラ TV) V (1) ⑥
	2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)																						
目標値	53.0	54.6	55.0	56.5	58.0																						
実績値	37.6	33.6	—	—	—																						
達成率(%)	70.9	61.5	—	—	—																						

<p>③政策広報(新聞広報等) (プロモーション戦略チーム)</p> <p>決算額等(千円) H30 決算:62,419 R 1 当初:71,631</p>	<p>緊急または広く県民に周知を必要とする事項について、新聞に掲載を行うとともに、県内のケーブルテレビやコミュニティFM局を活用して、県民に身近な事業・施策等を紹介する番組を制作・放送する。</p>	<p>・中央紙6紙及び茨城新聞で、茨城県からのお知らせを掲載(9回・18テーマ) ・県内ケーブルテレビ6局において、番組を制作・放送(20テーマ, 土・日) ・県内コミュニティFM局7局において番組を制作・放送(正味10分間, 週1回)</p>	<p>・中央紙6紙及び茨城新聞で、茨城県からのお知らせを掲載(9回・18テーマ) ・県内ケーブルテレビ6局において、番組を制作・放送(10テーマ, 土・日) ・県内コミュニティFM局7局において番組を制作・放送(正味10分間, 週1回)</p>																							
<p>事業 KPI 「県政情報の到達度」(単位: %)</p> <table border="1" data-bbox="497 491 1393 694"> <thead> <tr> <th></th> <th>2017(基準)</th> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021(目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>53.0</td> <td>54.6</td> <td>55.0</td> <td>56.5</td> <td>58.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>37.6</td> <td>33.6</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>達成率(%)</td> <td>70.9</td> <td>61.5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>			2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)	目標値	53.0	54.6	55.0	56.5	58.0	実績値	37.6	33.6	—	—	—	達成率(%)	70.9	61.5	—	—	—	<p>【事業 KPI を構成する関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県政情報紙発行費(「ひばり」) V(1) ① ・ラジオ広報(県だより等) V(1) ② ・県政キャンペーン広報 V(1) ④ ・インターネット情報発信事業 V(1) ⑤ ・いばらきインターネットテレビ事業(いばキラ TV) V(1) ⑥
	2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)																					
目標値	53.0	54.6	55.0	56.5	58.0																					
実績値	37.6	33.6	—	—	—																					
達成率(%)	70.9	61.5	—	—	—																					
<p>④県政キャンペーン広報 (プロモーション戦略チーム)</p> <p>決算額等(千円) H30 決算:2,246 R 1 当初:2,288</p>	<p>県政の重要広報事項について、広く県民に周知するため、地域に密着した地方紙の紙面を利用して、テーマ別のキャンペーンを新聞に掲載する。</p>	<p>茨城新聞 52 段掲載</p>	<p>茨城新聞 52 段掲載</p>																							
<p>事業 KPI 「県政情報の到達度」(単位: %)</p> <table border="1" data-bbox="497 1034 1393 1236"> <thead> <tr> <th></th> <th>2017(基準)</th> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021(目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>53.0</td> <td>54.6</td> <td>55.0</td> <td>56.5</td> <td>58.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>37.6</td> <td>33.6</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>達成率(%)</td> <td>70.9</td> <td>61.5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>			2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)	目標値	53.0	54.6	55.0	56.5	58.0	実績値	37.6	33.6	—	—	—	達成率(%)	70.9	61.5	—	—	—	<p>【事業 KPI を構成する関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県政情報紙発行費(「ひばり」) V(1) ① ・ラジオ広報(県だより等) V(1) ② ・政策広報(新聞広報等) V(1) ③ ・インターネット情報発信事業 V(1) ⑤ ・いばらきインターネットテレビ事業(いばキラ TV) V(1) ⑥
	2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)																					
目標値	53.0	54.6	55.0	56.5	58.0																					
実績値	37.6	33.6	—	—	—																					
達成率(%)	70.9	61.5	—	—	—																					

<p>⑤インターネット情報発信事業 (プロモーション戦略チーム)</p>	<p>県民生活に必要な県政情報、各種事業・施策などの情報について、県ホームページや SNS で速やかに情報発信を行う。</p>	<p>発信内容: 県政ホットニュース, イベント, 募集・採用情報, その他のお知らせ, 報道発表事項などを掲載</p>	<p>発信内容: 県政ホットニュース, イベント, 募集・採用情報, その他のお知らせ, 報道発表事項などを掲載</p>																								
<p>決算額等(千円) H30 決算:5,263 R 1 当初:5,949</p>	<p>事業 KPI 「県政情報の到達度」(単位: %)</p> <table border="1" data-bbox="506 344 1391 552"> <thead> <tr> <th></th> <th>2017(基準)</th> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021(目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>53.0</td> <td>54.6</td> <td>55.0</td> <td>56.5</td> <td>58.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>37.6</td> <td>33.6</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>達成率(%)</td> <td>70.9</td> <td>61.5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>			2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)	目標値	53.0	54.6	55.0	56.5	58.0	実績値	37.6	33.6	—	—	—	達成率(%)	70.9	61.5	—	—	—	<p>【事業 KPI を構成する関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県政情報紙発行費(「ひばり」) V (1) ① ・ラジオ広報(県だより等) V (1) ② ・政策広報(新聞広報等) V (1) ③ ・県政キャンペーン広報 V (1) ④ ・いばらきインターネットテレビ事業(いばキラ TV) V (1) ⑥
	2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)																						
目標値	53.0	54.6	55.0	56.5	58.0																						
実績値	37.6	33.6	—	—	—																						
達成率(%)	70.9	61.5	—	—	—																						
<p>⑥いばらきインターネットテレビ事業(いばキラ TV) (プロモーション戦略チーム)</p>	<p>若年層を主なターゲットとして、本県の魅力などの情報を紹介する動画を制作し、インターネット上で国内外に広く発信する。</p>	<p>オンデマンド番組制作:433 本 年間視聴回数:38,926,580 回</p>	<p>オンデマンド動画の制作(402 本/年)</p>																								
<p>決算額等(千円) H30 決算:125,209 R 1 当初:64,270</p>	<p>事業 KPI 「県政情報の到達度」(単位: %)</p> <table border="1" data-bbox="506 775 1391 983"> <thead> <tr> <th></th> <th>2017(基準)</th> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021(目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>53.0</td> <td>54.6</td> <td>55.0</td> <td>56.5</td> <td>58.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>37.6</td> <td>33.6</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>達成率(%)</td> <td>70.9</td> <td>61.5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>			2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)	目標値	53.0	54.6	55.0	56.5	58.0	実績値	37.6	33.6	—	—	—	達成率(%)	70.9	61.5	—	—	—	<p>【事業 KPI を構成する関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県政情報紙発行費(「ひばり」) V (1) ① ・ラジオ広報(県だより等) V (1) ② ・政策広報(新聞広報等) V (1) ③ ・県政キャンペーン広報 V (1) ④ ・インターネット情報発信事業 V (1) ⑤
	2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)																						
目標値	53.0	54.6	55.0	56.5	58.0																						
実績値	37.6	33.6	—	—	—																						
達成率(%)	70.9	61.5	—	—	—																						
<p>⑦メディア訪問強化事業 (プロモーション戦略チーム)</p> <p>決算額等(千円) H30 決算:5,214 R 1 当初:5,695</p>	<p>1 首都圏メディアアタック推進事業 本県への観光誘客、県産品の販売促進を図るため、テレビや新聞等のメディアに対して効率的・効果的なパブリシティ活動を実施。</p> <p>2 ハッスル黄門全国漫遊事業 ご当地キャラ等のイベントにハッスル黄門が参加し、本県の魅力を全国にPR。</p>	<p>1 首都圏メディアアタック推進事業 報道件数 15 件 うちTV6 件</p> <p>2 ハッスル黄門全国漫遊事業 訪問回数:23 回(うちメディア出演 16 回) 貸出:65 回</p>	<p>1 首都圏メディアアタック推進事業 本県への観光誘客や県産品の販売促進を図るため、県職員自らがテレビや新聞等の首都圏メディアへの効率的・効果的なパブリシティ活動を行う。</p>																								

	事業 KPI 「メディアへの掲載件数」 (単位: 件)					<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【事業 KPI を構成する関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メディア活用魅力発信強化事業V (1) ⑧ ・パブリシティ活動強化事業V (1) ⑨ </div>
	2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)	
目標値	-	1,300	1,600	1,700	1,800	
実績値	1,173	1,304				
達成率(%)	-	100.3				
<p>⑧メディア活用魅力発信強化事業(プロモーション戦略チーム)</p> <p>決算額等(千円)</p> <p>H30 決算:171,960</p> <p>R 1 当初:233,308</p>	<p>首都圏の消費者等への本県の認知度を向上させるため、テレビ等により茨城の観光地や特産品などの情報を提供する。</p>	<p>1 首都圏ネットのテレビ局を活用したPR</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレビ朝日毎週金曜日「じゅん散歩」内で「カミナリのたくみにまなぶ」放送(2分) ・ダイジェスト版CM(30秒CM)毎週4本 <p>2 インターネットメディアを活用したPR</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットメディア・AbemaTV等を用いて、スポットCMや特別番組などの放送 <p>3 関東ローカル局等を活用したPR</p> <p>関東ローカル局等を活用し、茨城の観光地や特産品の紹介</p> <p>4 メディアタイアップ</p> <p>茨城空港就航先である神戸エリア所在メディアを中心としたタイアップ事業の実施</p>	<p>1 首都圏ネットのテレビ局を活用したPR</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレビ朝日毎週金曜日「じゅん散歩」内で「カミナリのたくみにまなぶ」放送(2分) ・ダイジェスト版CM(30秒CM)毎週4本 <p>2 インターネットメディアを活用したPR</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットメディア・AbemaTV等を用いて、スポットCMや特別番組などの放送 <p>3 関東ローカル局等を活用したPR</p> <p>関東ローカル局等を活用し、茨城の観光地や特産品の紹介</p> <p>4 メディアタイアップ</p> <p>茨城空港就航先である神戸・札幌エリア所在メディアを中心としたタイアップ事業の実施</p>			
	事業 KPI 「メディアへの掲載件数」 (単位: 件)					<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【事業 KPI を構成する関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メディア訪問強化事業V (1) ⑦ ・パブリシティ活動強化事業V (1) ⑨ </div>
	2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)	
目標値	-	1,300	1,600	1,700	1,800	
実績値	1,173	1,304	-	-	-	
達成率(%)	-	100.3	-	-	-	

<p>⑨パブリシティ活動強化事業 (国内・海外) (プロモーション戦略チーム)</p> <p>決算額等(千円) H30 決算:58,971 R 1 当初:53,841</p>	<p>パブリシティ活動強化事業</p> <p>ノウハウと実績のある広告代理店を活用し、各種メディアの番組制作やテーマ設定に関わるメディア関係者との関係を構築するとともに、ニュースリリース等を行い、各種メディアへの効率的・効果的なパブリシティ活動を展開する。</p>	<p>パブリシティ活動強化事業</p> <p>広告代理店に委託し、パブリシティ素材の整理収集、対メディア戦略の立案、プレスリリース等を実施した。</p> <p>報道件数:1,304件(うちTV118件)</p> <p>広告換算額:約113億円</p> <p>メディアコンタクト数:428件</p> <p>取材誘致件数:98件</p>	<p>パブリシティ活動強化事業及びメディア活用強化魅力発信事業に組み替えて継続して実施。</p> <p>パブリシティ活動強化事業 (R1.6月末現在)</p> <p>広告換算額 : 約12億円</p>																							
<p>事業 KPI 「メディアへの掲載件数」(単位: 件)</p> <table border="1" data-bbox="497 587 1377 790"> <thead> <tr> <th></th> <th>2017(基準)</th> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021(目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>1,300</td> <td>1,600</td> <td>1,700</td> <td>1,800</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1,173</td> <td>1,304</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>達成率(%)</td> <td>—</td> <td>100.3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>			2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)	目標値	—	1,300	1,600	1,700	1,800	実績値	1,173	1,304	—	—	—	達成率(%)	—	100.3	—	—	—	<p>【事業 KPI を構成する関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレビ情報発信強化事業V (1) ⑧ ・県外メディア活用魅力発信強化事業V (1) ⑨
	2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)																					
目標値	—	1,300	1,600	1,700	1,800																					
実績値	1,173	1,304	—	—	—																					
達成率(%)	—	100.3	—	—	—																					
<p>⑩いばらき文化情報ネット整備事業 (生活文化課)</p> <p>決算額等(千円) H30 決算:247 R 1 当初:234</p>	<p>市町村や県内文化施設と連携し、県内各地の音楽・演劇・伝統芸能・美術・祭り等の文化催事情報等をホームページ上で公開し、県民のニーズの多様化に対応したリアルタイムの情報提供を行う。</p>	<p>1 掲載内容 文化イベント情報, 文化施設, 文化活動団体, 文化芸術活動への助成情報, 県や国の取組, 常陸国風土記, いばらきの伝統文化, 茨城の先人たち, beyond2020 プログラム認証事業 等</p> <p>2 主な更新内容 文化イベント情報:148件 いばらきの伝統文化:特集記事:6件</p> <p>3 アクセス件数 ページビュー数:94,222 セッション数:39,354</p>	<p>1 掲載内容 文化イベント情報, 文化施設, 文化活動団体, 文化芸術活動への助成情報, 県や国の取組, 常陸国風土記, いばらきの伝統文化, 茨城の先人たち, beyond2020 プログラム認証事業 等</p> <p>2 主な更新内容(R1.6月末現在) 文化イベント情報:16件 いばらきの伝統文化:特集記事:1件</p> <p>3 アクセス件数(R1.6月末現在) ページビュー数:27,601 セッション数:10,317</p>																							

(2) 推進体制の整備

事業名	事業内容	H30年度実績	R1年度取組状況
①文化審議会開催費 (生活文化課) 決算額等(千円) H30 決算:237 R 1 当初:935	茨城県文化振興条例に規定する事項等文化振興に関し必要と認める事項について調査・審議する。	文化審議会の開催 ・H31年3月1日 :計画の進行管理について	文化振興計画を推進するため、文化振興施策の実績等を文化審議会に報告し、事業の評価を行うとともに、今後の施策展開の参考とするため意見交換を行う。 ・R1年8月28日開催予定
②文化行政推進費 (生活文化課) 決算額等(千円) H30 決算:4,176 R 1 当初:3,976	県域文化活動団体が実施する講習会や研修事業等の経費を助成し、組織の強化と活性化を図る。	文化団体育成補助 ・茨城県文化団体連合 3,752 千円 ・茨城ユネスコ連絡協議会 424 千円	引き続き、県域文化活動団体が実施する講習会等の経費を助成し、組織の強化と活性化を図っていく。 文化団体育成補助 ・茨城県文化団体連合 3,752 千円 ・茨城県ユネスコ連絡協議会 224 千円

【再掲】

・いばらき文化振興財団運営費補助

(3) 文化施設の機能の充実

事業名	事業内容	H30年度実績	R1年度取組状況
①県民文化センター施設整備 (生活文化課)	老朽化した施設・設備の改修を行い、施設の利便性の向上等に資する工事を行う。	次のとおり工事を行った。 ・スプリンクラー更新工事 ・自動火災報知設備等更新工事 ・引込電柱及び高圧ケーブル更新工事 等	次のとおり工事を行っているところ。 ・一般展示室床張替工事 ・ターボ冷凍機修繕工事 ・大ホールロビー空調機設置工事 等

決算額等(千円) H30 決算:56,474 現年: 8,034 繰越:48,442 R 1 当初: 1,045	事業 KPI 「県民文化センター利用率」 (単位:%)			<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 【事業 KPI を構成する関連事業】 ・県民文化センター管理委託□ (3) ② </div>																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2017(基準)</th> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021(目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>72.5</td> <td>77.0</td> <td>80.0</td> <td>80.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>79.6</td> <td>73.6</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>達成率(%)</td> <td>—</td> <td>101.5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>		2017(基準)	2018				2019	2020	2021(目標)	目標値	—	72.5	77.0	80.0	80.0	実績値	79.6	73.6	—	—	—	達成率(%)	—	101.5	—	—	—					
	2017(基準)	2018	2019				2020	2021(目標)																								
目標値	—	72.5	77.0				80.0	80.0																								
実績値	79.6	73.6	—	—	—																											
達成率(%)	—	101.5	—	—	—																											
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>72.5</td> <td>77.0</td> <td>80.0</td> <td>80.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>79.6</td> <td>73.6</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>達成率(%)</td> <td>—</td> <td>101.5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	目標値	—	72.5	77.0	80.0	80.0	実績値	79.6	73.6	—	—	—	達成率(%)	—	101.5	—	—	—														
目標値	—	72.5	77.0	80.0	80.0																											
実績値	79.6	73.6	—	—	—																											
達成率(%)	—	101.5	—	—	—																											
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>達成率(%)</td> <td>—</td> <td>101.5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	達成率(%)	—	101.5	—	—	—																										
達成率(%)	—	101.5	—	—	—																											

②県民文化センター管理委託 (生活文化課) 決算額等(千円) H30 決算:188,224 R 1 当初:200,411	県民の文化芸術活動を支える拠点施設として、本県の文化芸術の振興と県民教養の高揚を推進していく。	指定管理料(管理運営委託費) ・H30 実績額:185,983 千円	指定管理料(管理運営委託費) ・R1 当初予算額:189,426 千円																																					
決算額等(千円) H30 決算:188,224 R 1 当初:200,411	事業 KPI 「県民文化センター利用率」 (単位:%)			**【事業 KPI を構成する関連事業】** ・県民文化センター施設整備V (3) ①																																				
		2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)		--------	----------	-------	------	------	----------		目標値	—	72.5	77.0	80.0	80.0		実績値	79.6	73.6	—	—	—		達成率(%)	—	101.5	—	—	—						
								--------	------	-------	------	------	------		目標値	—	72.5	77.0	80.0	80.0		実績値	79.6	73.6	—	—	—		達成率(%)	—	101.5	—	—	—						
								--------	---	-------	---	---	---		達成率(%)	—	101.5	—	—	—		--------	---	-------	---	---	---													
③アクアワールド茨城県大洗水族館施設整備 (生活文化課) 決算額等(千円) H30 決算:95,704 R 1 当初:213,331	老朽化した施設・設備の改修を行い、施設の利便性の向上等に資する工事を行う。	次のとおり工事を行った。 ・フードコートパッケージエアコン更新工事 ・自動火災報知設備更新工事 ・非常用電源設備等更新工事 等	次のとおり工事を行っているところ。 ・空冷チラーユニット更新工事 ・外壁塗装工事 ・屋上防水工事 等																																					
決算額等(千円) H30 決算:95,704 R 1 当初:213,331	事業 KPI 「アクアワールド茨城県大洗水族館入館者数」 (単位:万人)																																							
		2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)		--------	----------	------	------	------	----------		目標値	—	113	113	120	125		実績値	113	112	—	—	—		達成率(%)	—	99.1	—	—	—						
								--------	-----	------	-----	-----	-----		目標値	—	113	113	120	125		実績値	113	112	—	—	—		達成率(%)	—	99.1	—	—	—						
								--------	---	------	---	---	---		達成率(%)	—	99.1	—	—	—		--------	---	------	---	---	---													

<p>④文化施設整備 (文化課) 決算額等(千円) H30 決算:154,901 R 1 当初:194,866</p>	<p>美術館・博物館の施設を安全かつ良好な環境に保つため必要な修繕等を実施する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・近代美術館照明設備更新工事 ・歴史館空調設備更新工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・防火シャッター危害防止装置改修工事 ・歴史館考古収蔵庫屋根改修工事 ・陶芸美術館空調設備更新工事 ・近代美術館照明設備更新工事
<p>⑤近代美術館資料整備 (文化課) 決算額等(千円) H30 決算:698,661 R 1 当初:12,710</p>	<p>優れた美術作品を収集するとともに、所蔵品の修復・保存等を行う。</p>	<p>日本画7点、油彩画6等を収集。</p>	<p>優れた美術作品を収集するとともに、所蔵品の修復・保存等を行う。</p>
<p>⑥天心記念五浦美術館展示事業 (文化課) 決算額等(千円) H30 決算:25,624 R 1 当初:30,185</p>	<p>岡倉天心記念室 岡倉天心の業績を遺品、書簡、写真パネルによって紹介するとともに、大観ら五浦の作家たちの作品や資料を紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画展の開催 	<ol style="list-style-type: none"> 1 所蔵作品展の開催 所蔵作品の中から日本画を中心に6期展示した。 2 企画展の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 秘蔵の木村武山展 会期:平成 30 年2月9日～4月 22 日 入館者数:5,375 人(H30 年度分) ・ 熊本県立美術館所蔵 今西コレクション 肉筆浮世絵名品展 会期:平成 30 年4月 28 日～6月 10 日 入館者数:13,083 人 ・ スズキコージ 大千世界宇宙大爆裂展 会期:平成 30 年6月 23 日～8月 26 日 入館者数:14,473 人 ・ 金-KIN- 会期:平成 30 年8月 31 日～10 月8日 	<ol style="list-style-type: none"> 1 所蔵作品展の開催 所蔵作品の中から日本画を中心に6期展示予定。 2 企画展の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 画業 50 年記念 倉島重友展 会期:平成 31 年4月 20 日～令和元年6月2日 入館者数:9,100 人 ・ 近代陶芸の巨匠 板谷波山展 会期:令和元年6月7日～7月 15 日 ・ 入江明日香 一心より心に伝ふる花なればー 会期:令和元年7月 20 日～9月1日 ・ 現代日本画の歩み 天心記念茨城賞の作家たち

		<p>入館者数:10,731 人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生誕 120 年 児玉希望展 <p>会期:平成 30 年 10 月 13 日～11 月 25 日</p> <p>入館者数:13,460 人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 追悼－小林恒岳展 <p>会期:平成 30 年 12 月 13 日～平成 31 年2月 11 日</p> <p>入館者数:11,244 人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 再興第 103 回院展 茨城五浦展 <p>会期:平成 31 年2月 23 日～3月 24 日</p> <p>入館者数:7,741 人</p>	<p>会期:令和元年9月6日～10月6日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平福百穂展 <p>会期:令和元年 10 月 12 日～11 月 24 日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いにしえを描く <p>会期:令和元年 12 月 7 日～令和2年2月2日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ひろがる墨 <p>会期:令和2年2月8日～4月5日</p>
<p>⑦自然博物館常設展 (文化課)</p> <p>決算額等(千円)</p> <p>H30 決算:22,953</p> <p>R 1 当初:23,801</p>	<p>「進化する宇宙」など5つのテーマにより常設展を開催する。</p>	<p>「進化する宇宙」「地球の生いたち」「自然のしくみ」「生命のしくみ」「人間と環境」の5つのブースに分類し常設展を開催した。また、開催にあたり必要な更新、メンテナンス、修繕等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常設展示保守点検、動刻設備メンテナンス ・展示室照明点検 ・第 1 展示室更新業務「小惑星コーナー」に変更 ・第1展示室ギベオン隕石架台修理 ・第 2 展示室のサメ化石ケース内照明の修理 ・第 3 展示室ジオラマ上部照明の LED 化 ・第 3 展示室ジオラマ内ホテルの駆動装置の修理 ・第 4 展示室天井部壁面窓の遮光修繕 ・ディスカバリーブレイス「花の拡大模型」修理 ・ポケット学芸員による展示解説の開始(日本語版、英語版) 	<p>「進化する宇宙」など5つのテーマによる常設展の適切な開催を行うため、常設展示保守点検、修繕、照明の LED 化、展示更新設計等行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常設展示保守点検、動刻設備メンテナンス ・展示室照明点検 ・第1展示室入口壁面及び展示椅子の修理 ・第2展示室タイムトンネル床ガラス修理 ・第2展示室竜脚類の大腿骨修理 ・第3展示水系照明を LED に更新に伴う設計業務 ・魚類剥製、アブラボウズ剥製制作

<p>⑧自然博物館企画展 (文化課)</p> <p>決算額等(千円)</p> <p>H30 決算:78,246</p> <p>R 1 当初:96,896</p>	<p>・4回の企画展を開催する。</p>	<p>1 変形菌－ふしぎ?かわいい!森の妖精－ 期間:2月17日～6月10日 入館者数:113,370人</p> <p>2 火山列島・日本－大地との語らい－ 期間:7月7日～9月17日 入館者数:137,272人</p> <p>3 くだもの展－ギュッと濃縮!果物の魅力－ 期間:10月6日～1月27日 入館者数:93,699人</p> <p>4 体験!発見!恐竜研究所－ようこそ未来の研究者－ 期間:2月16日～6月9日 入館者数:59,107人</p>	<p>1 体験!発見!恐竜研究所－ようこそ未来の研究者－ 期間:2月17日～6月10日 入館者数:128,661人</p> <p>2 狩－ハンターたちの研ぎ澄まされた技と姿－ 期間:7月6日～9月23日</p> <p>3 宮沢賢治と自然の世界－石・星・生命をめぐる旅－ 期間:10月12日～2月2日</p> <p>4 桜展(仮) 期間:2月22日～6月7日</p>
<p>⑨自然博物館資料整備 (文化課)</p> <p>決算額等(千円)</p> <p>H30 決算:1,872</p> <p>R 1 当初:1,930</p>	<p>動物,植物,地学分野の展示用又は研究用資料の購入による収集と,調査研究活動や寄贈資料受け入れによる収集によって博物館資料の充実を図る。</p>	<p>合計4,924点の資料を収集した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・購入・製作資料:31点 ・採取資料:4,498点 ・寄贈資料:395点 	<p>県内の自然についての資料の収集を行う。</p>
<p>⑩自然博物館学術調査研究 (文化課)</p> <p>決算額等(千円)</p> <p>H30 決算:4,184</p> <p>R 1 当初:4,313</p>	<p>1 総合調査研究 八溝山地・阿武隈山地・県北部海岸を中心とした県北地域の調査研究</p> <p>2 分野別研究 動物,植物,地学の分野別に調査地点を選定した調査研究</p> <p>3 創造的調査研究</p>	<p>1 総合調査 3つの団体(茨城植物調査会,茨城動物調査会,茨城地学調査会)に調査の委託を行った。調査では,県内初記録種や希少種など,貴重な標本を収集することができた。なお,年度始めと終わりに調査会ごとに連絡会議を行い,情報交換を行った。</p> <p>2 重点研究</p>	<p>1 総合調査 今年度は,第Ⅲ期第2次総合調査として,3つの団体に委託し,そこに当館の職員が加わって調査を実施している。茨城県の生物相やその変遷,地質などの地学的特性を把握するための資料収集と目録作りを行っている。</p> <p>2 重点研究</p>

	学芸員の専門性を生かした調査研究	<p>大学や研究機関, 博物館, 行政などの外部機関と連携した調査研究を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茨城県におけるアライグマ防除のための基礎研究 ・茨城県沖の無脊椎動物相調査 ・宍塚大池付近の休耕田の植生調査 ・茨城県産変形菌リストの作成 ・白亜系那珂湊層群の古生物相 ・筑波山塊の深成岩類の生成年代と岩体の再区分の検討 <p>3 創造的調査研究</p> <p>17名の職員が各テーマに沿って研究を行った。成果の一部は学会での発表のほか学会誌や学術雑誌への投稿を通じて公表した。</p>	<p>昨年と同様のテーマで, 引き続き, 各種機関と連携して実施している。</p> <p>3 創造的調査研究</p> <p>学芸員の専門性を生かした調査研究を外部資金等も活用しながら進めている。</p>
<p>①歴史館普及事業 (文化課)</p> <p>決算額等(千円)</p> <p>H30 決算:5,124</p> <p>R 1 当初:5,899</p>	<p>各種講座や教室, 展覧会での展示解説などの普及事業を実施し, 歴史に親しんでもらうとともに, 利用促進を図る。</p>	<p>1 館内普及活動</p> <p>常設展展示解説:3,696人</p> <p>テーマ展等展示解説:6,449人</p> <p>講演会:162人</p> <p>附属施設活用事業:442人</p> <p>各種講座・教室:3,214人</p> <p>歴史館に親しむイベント:9,998人</p> <p>学校教育との連携事業:5,021人</p> <p>郷土学習支援事業:3,528人</p> <p>いちようまつり:19,423人</p> <p>2 館外普及活動</p> <p>学校教育との連携事業:1,438人</p>	<p>1 館内普及活動(人数はR1.6.30現在)</p> <p>常設展展示解説:718人</p> <p>特別展等展示解説:276人</p> <p>講演会</p> <p>附属施設(水海道小学校等)活用事業:</p> <p>各種講座・教室:238人</p> <p>歴史館に親しむイベント:13,972人</p> <p>学校教育との連携事業:951人</p> <p>郷土学習支援事業:168人</p> <p>いちようまつり</p> <p>2 館外普及活動(人数はR1.6.30現在)</p> <p>学校教育との連携事業:96人</p>

		郷土学習支援事業:4,300 人	郷土学習支援事業:751 人
<p>⑫歴史館展示事業 (文化課)</p> <p>決算額等(千円) H30 決算:11,020 R 1 当初:23,232</p>	<p>・「茨城の歴史をさぐる」をテーマに、茨城の原始古代から近現代までの歴史を概観できる常設展示を開催する。</p> <p>・また、特別展2回を開催するほか、考古、歴史、美術・工芸、民俗の部門から4回のテーマ展を開催する。</p>	<p>1 特別展 空調設備工事及び経過観察期間により、なし</p> <p>2 テーマ展</p> <p>①「三昧塚古墳と舟塚古墳」(考古) 期間:6月16日～7月29日 入館者数:10,141 人</p> <p>②「見て ふれて 楽しい考古学ー茨城県教育財団調査遺跡紹介展 2018ー」(考古) 期間:12月1日～1月27日 入館者数:5,041 人</p> <p>③「メノツケドコロー見えない部分をのぞいてみよう!ー」(全) 期間:2月9日～3月24日 入館者数:15,989 人</p>	<p>1 特別展 「佐竹氏ー800年の歴史と文化」 期間:2月8日～3月22日</p> <p>2 テーマ展</p> <p>①「花ざかりー描かれた春夏秋冬ー」(美術・工芸) 期間:4月20日～6月9日</p> <p>②「いばらきスポーツのあゆみー栄光の軌跡ー」(全) 期間:9月5日～10月20日</p> <p>③「近代茨城の群像ー新時代を生きた人びとー」(歴史) 期間:11月1日～12月22日</p>
<p>⑬まちづくり推進費 (都市計画課)</p> <p>決算額等(千円) H30 決算:1,784 R 1 当初:1,808</p>	<p>1 まちづくりシンポジウムの開催 開催地の実情や社会情勢に応じたテーマに基づき、講演やパネルディスカッション等を行うほか、「まちづくりグリーンリボン賞」及び「まちづくりグッドサイン賞」の表彰式を行う。</p> <p>2 チャレンジいばらきまちづくり表彰 まちづくりに功績のあった者に対して表彰を行う。</p>	<p>1 まちづくりシンポジウム 平成30年10月7日 Waiwaiドーム下妻で開催</p> <p>2 チャレンジいばらきまちづくり表彰 事業内容の見直しを実施</p>	<p>1 まちづくりシンポジウム 令和元年11月頃開催予定</p> <p>2 チャレンジいばらきまちづくり表彰 まちづくりシンポジウム内で表彰を実施する予定</p>

<p>⑭文化施設の連携体制の強化 (生活文化課・文化課) 決算額等(千円) H30 決算:- R 1 当初:-</p>	<p>関東甲信越静ブロック文化・文化財行政 主管課長協議会を共同で開催または、 他県等で開催した際に出席することによ り、文化財行政及び文化行政の連携を 深める。</p>	<p>期日:9月14日 場所:県庁三の丸庁舎 議題:「文化芸術に係るソフト事業」など15の議題に ついて意見交換を行った。</p>	<p>持ち回りにより、千葉県において当該会議を開催。 期日:11月8日 場所:千葉県立中央博物館</p>
---	---	---	--

【再掲】

- ・近代美術館美術普及事業(文化課)
- ・近代美術館常設展(文化課)
- ・近代美術館企画展(文化課)
- ・近代美術館30周年記念事業(文化課)
- ・つくば美術館美術普及事業(文化課)
- ・天心記念五浦美術館美術普及事業(文化課)
- ・陶芸美術館美術普及事業(文化課)
- ・陶芸美術館常設展(文化課)
- ・陶芸美術館企画展(文化課)
- ・陶芸美術館資料整備(文化課)
- ・自然博物館教育普及事業(文化課)

(4) 地域における文化活動の支援

事業名	事業内容	H30年度実績	R1年度取組状況
①地域創造の助成事業 (生活文化課) 決算額等(千円) H30 決算:13,136 R 1 当初:14,000	(一財)地域創造より募集のあった助成金について、県内市町村等に情報提供するとともに、とりまとめを行い、申請を行う。	(1)地域の文化・芸術活動助成事業 採択 1 件: (公財)ひたちなか市生活・文化・スポーツ公社 (2)地域伝統芸能等保存事業 採択 1 件:筑西市	(1)地域の文化・芸術活動助成事業 採択 2 件: (公財)水戸市芸術振興財団 (公財)取手市文化事業団 (2)地域伝統芸能等保存事業 採択 2 件:石岡市, 常陸大宮市

【再掲】

- ・茨城県芸術祭(生活文化課)
- ・各文化活動への後援(生活文化課)
- ・いばらき文化振興財団運営費補助(生活文化課)
- ・文化行政推進費(生活文化課)

(5) 財政上の措置

事業名	事業内容	H30年度実績	R1年度取組状況
①文化振興基金積立金 (生活文化課) 決算額等(千円) H30 決算:300 R 1 当初:5,972	文化振興を図るため、安定した財源を確保し、文化振興を推進する。	H30 運用益(受取利息) 300 千円 ・運用益を伝統文化総合支援事業に活用 ・基金の取崩しを茨城県文化プログラム推進事業に 充当	基金の充当 ・運用益を伝統文化総合支援事業へ活用 ・基金の取崩しを茨城県文化プログラム推進事業に充当

(6) 顕彰

事業名	事業内容	H30年度実績	R1年度取組状況
①ほう賞事務取扱費 (秘書課) 決算額等(千円) H30 決算:792 R 1 当初:787	茨城県知事ほう賞事務取扱要領に基づき、賞状、感謝状、ほう状等の交付を行う。	・賞 状:1,159 枚 ・感謝状: 935 枚 ・ほう状: 31 枚 ・表彰状:1,345 枚	・賞 状: 117 枚 ・感謝状: 294 枚 ・ほう状: 4 枚 ・表彰状: 29 枚 ※令和元年6月30日現在
②県功績者表彰費 (秘書課) 決算額等(千円) H30 決算:3,339 R 1 当初:3,828	・茨城県表彰規則に基づき、県の名声を高めるとともに、広く県民から敬愛され、社会に明るい希望を与えたもの及び社会の進歩発展に著しい功労・功績のあった方等を表彰する。	・期日:平成30年11月13日 (随時表彰 平成31年2月23日) ・表彰対象者44人,14(1)団体 県民荣誉賞表彰1(1)団体 功績者表彰33人・10団体 新しいいばらきづくり表彰6人・3団体 知事奨励賞表彰5人 ※カッコ書きは、随時表彰の内数	・令和元年11月13日実施予定

4 事業の評価

【概ね期待通りの成果】

県民文化センターの達成率については100%を超えており、アクアワールド茨城県大洗水族館の入館者数は約100%の達成率。

5 今後の展開・方向性

ホームページやSNSなど比較的新しい情報発信媒体を活用して、文化芸術に対する県民の意識醸成を図っていく。

また、県立文化施設の適切な維持管理に努め、引き続き利用者に安全・安心で快適な空間を提供するとともに、アクアワールド茨城県大洗水族館の入館者数については、様々な誘客方策を検討しながら、現状の110万人程度の維持にとどまらず、さらに増加させていく。

VI いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会及び東京オリンピック・パラリンピックを契機とした文化の向上

1 施策の内容

2019年のいきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会、2020年の東京オリンピック・パラリンピックという二つの大きなスポーツの祭典を契機に、本県の文化の魅力を国内外に発信するため、多くの県民の参加による文化プログラムに取り組んでいる。

また、様々なPRイベントや学校等との連携により、大会の成功に向けて機運の醸成を図っている。

2 課題

文化プログラムの認証制度を活用しながら、茨城ならではの数多くの文化プログラムを実施することにより、文化活動を活性化させ、その魅力を県内はもとより、全国や世界に向けて発信する必要がある。

3 県の取組状況

(1) いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会における文化プログラムの実施

事業名	事業内容	H30年度実績	R1年度取組状況
①第74回国民体育大会推進事業 (国体・障害者スポーツ大会局) 決算額等(千円) H30 決算:4,539 R 1当初: 文化プログラム:3,937 eスポーツ:30,345	茨城国体・障害者スポーツ大会の文化プログラムとして、県内で行われるイベント等を取りまとめ発信するとともに、本県の文化・歴史等を活用した事業を行うことで、本県の有する資源、魅力を再発見し、国内外に発信する機会とする。	参加事業を取りまとめ、文化プログラム事業パンフレット(前編:1月～7月)を作成し、市町村等に配布した。 また県内の主だった文化プログラム事業について、県庁舎や常陽藝文プラザでパネル展示を行った。 さらに、後編文化プログラムパンフレット(後編:8月～12月)作成に向けて、県実施事業の内容等を検討した。	・後編文化プログラム事業パンフレット(後編:8月～12月)を作成し、配布。 ・県主催事業として、次の事業を実施。 ①全国都道府県対抗eスポーツ選手権 2019 IBARAKI 茨城県予選 期間:4月～8月 ②全国都道府県対抗eスポーツ選手権 2019 IBARAKI 期間:10月5日～6日 ③リボン・アートボール展 期間:9月29日～10月14日

(2) 東京オリンピック・パラリンピックにおける文化プログラムの実施

事業名	事業内容	H30年度実績	R1年度取組状況																
①東京オリンピック・パラリンピック推進事業費 (オリンピック・パラリンピック課) 決算額等(千円) H30 決算:777 (全体 11,331) R 1 当初:691 (全体 22,119)	茨城県がホストタウンとなっているベトナムとの交流を進めるため、大使館職員等を招き、講演会等を実施する。	① 県内におけるベトナム文化に対する理解を深め、事前キャンプ受入や国際交流の素地を醸成するため、ベトナム国技「ボビナム」の体験会を実施し、併せて参加者にベトナム料理を提供した。 ② 茨城とベトナムの交流を周知し、国際交流を促進するため、東京ソラマチ(スカイツリー下)で開催されたホストタウン PR イベントに出展し、全国に向けて広く PR した。	県内におけるベトナム文化に対する理解を深めるため、ベトナム文化を紹介する取組を行う。各イベントにおいて、ホストタウン交流事業を PR する。																
事業 KPI 「事前キャンプ誘致に取り組む市町村数」 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>2017(基準)</th> <th>2018</th> <th>2019(目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>21</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>28</td> <td>29</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率(%)</td> <td>—</td> <td>138.1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					2017(基準)	2018	2019(目標)	目標値	—	21	26	実績値	28	29		達成率(%)	—	138.1	
	2017(基準)	2018	2019(目標)																
目標値	—	21	26																
実績値	28	29																	
達成率(%)	—	138.1																	
②茨城県文化プログラム推進事業 (生活文化課) 決算額等(千円) H30 決算:19,715 R 1 当初:21,061	2019年の茨城国体、2020年のオリンピック・パラリンピックという二つの大きなスポーツの祭典を契機に、多くの県民等の参加による文化プログラムを実施し、本県の文化の魅力を国内外に発信する。	個人や文化団体等から、本県文化の魅力を発信する文化活動の企画を公募し、優秀な提案については表彰を行った。 応募数:32件、表彰数3件 また、平成29年度に表彰した優秀提案をもとに、県が事業化に取り組んだ。 1 リボン・アートボール2020展 アスリートが使用した廃ボール等をアートで再生。スポーツと芸術とエコが一体化した取組。 ①ワークショップの開催	平成29年度及び平成30年度に表彰した優秀提案をもとに、県が事業化に取り組む。 1 リボン・アートボール2020展 アスリートが使用した廃ボール等をアートで再生。スポーツと芸術とエコが一体化した取組。 ①ワークショップの開催 計10回予定 ②作品コンテストの開催 ③展示会の開催 10月8日～10月14日:つくば美術館																

		<p>計5回 551名参加</p> <p>②展示会の開催 期間:10月17日～10月21日 入場者数:879名</p> <p>2 茨城の民話を味わおう。 県内各所に伝わる民話を掲載するアーカイブをホームページ上に作成。</p> <p>3 バガボンド SAKURA-GAWA 謡曲櫻川を題材に、本県出身の演出家である小池博史が、現代風の舞台作品として新たに構築する。 期日:3月20日(2回公演) 場所:県民文化センター 小ホール</p>	<p>10月26日～11月10日予定:県庁</p> <p>2 茨城のヒーロー写真展 ①「茨城のヒーロー」をテーマとした写真コンテストを開催 ②世界的に有名な写真家であるヨシダナギ氏の写真展を開催 期間:10月26日～11月10日予定</p>																							
<p>事業 KPI 「文化プログラム認証件数」(単位:件)</p> <table border="1" data-bbox="472 783 1352 983"> <thead> <tr> <th></th> <th>2017(基準)</th> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021(目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>170</td> <td>350</td> <td>500</td> <td>700</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>13</td> <td>336</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率(%)</td> <td>—</td> <td>197.6</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)	目標値	—	170	350	500	700	実績値	13	336				達成率(%)	—	197.6				<p>【事業 KPI を構成する関連事業】</p> <p>・茨城県文化プログラム推進事業</p>
	2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)																					
目標値	—	170	350	500	700																					
実績値	13	336																								
達成率(%)	—	197.6																								
<p>③文化プログラム認証事業 (生活文化課)</p> <p>決算額等(千円)</p> <p>H30 決算:-</p>	<p>東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、開催地となる本県でも県内各地で実施される文化イベントを文化プログラムとして認証し、本県文化の魅力を国内外に積極的に発信していく。</p>	<p>通知や各種会議の場において、市町村や文化団体等に認証の申請を働きかけた。</p> <p>beyond2020 プログラム本県が認証した件数 336 件</p>	<p>通知や各種会議の場において、市町村や文化団体等に認証の申請を働きかけている。</p> <p>beyond2020 プログラム本県が認証した件数 465 件(8月20日現在)</p>																							

R 1 当初:3,079	事業 KPI 「文化プログラム認証件数」(単位:件)					<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【事業 KPI を構成する関連事業】</p> <p>・茨城県文化プログラム推進事業</p> </div>
	2017(基準)	2018	2019	2020	2021(目標)	
目標値	—	170	350	500	700	
実績値	13	336				
達成率(%)	—	197.6				
<p>④オリンピック・パラリンピック教育推進事業 (保健体育課)</p> <p>決算額等(千円)</p> <p>H30 決算:5,506</p> <p>R 1 当初:5,954</p>	<p>・オリンピック・パラリンピック教育推進事業は、スポーツ庁との委託契約に基づく事業である。</p> <p>・オリンピック・パラリンピック教育推進校を指定し、全国中核拠点の筑波大学と連携しながら、最新の知見をもとに教育実践を行い、オリンピック・パラリンピックに向けた機運の醸成を図るとともに、スポーツの価値への理解を深め、規範意識の涵養、国際・異文化理解、共生社会への理解等、多面的な教育の充実を図る。</p> <p>・実践研究の成果を教育現場に発信し、スポーツに対する理解と関心を高め、オリンピック・パラリンピック・ムーブメントの普及・推進を図る。</p>	<p>1 教育推進校 39 校 (内訳)・小学校:27 校 ・中学校:6 校 ・県立高等学校:4 校 ・県立特別支援学校:2 校</p> <p>2 教育推進校セミナー 期日:6/20 開催 対象:教育推進校及び教育推進校の市町村教委 育委員会</p> <p>3 教育推進事業の実践 各推進校にて7月～2月に実施</p> <p>4 教育推進校ワークショップ 期日:2/22 開催 対象:教育推進校</p> <p>5 教育推進校事業実施報告書の作成・配付 配布先:県内小・中学校、県立学校等</p>	<p>1 教育推進校 33 校 (内訳)・小学校:21 校 ・中学校:9 校 ・県立高等学校:2 校 ・県立特別支援学校:1 校</p> <p>2 教育推進校セミナー 期日:6/20 開催 対象:教育推進校及び教育推進校の市町村教委育委員会</p> <p>3 現在、教育推進事業の実践中 各推進校にて7月～2月に実施</p> <p>4 教育推進校ワークショップ 期日:2月開催予定 対象:教育推進校</p> <p>5 教育推進校事業実施報告書の作成・配付 配布先:県内小・中学校、県立学校等</p>			

4 事業の評価

【期待以上の成果】

事前キャンプ誘致に取り組む市町村数，文化プログラム認証件数のいずれも達成率が100%を超えている。

5 今後の展開・方向性

いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会文化プログラムの開催により，両大会を，地域の魅力について県民が再認識する機会とするとともに，全国に向けた発信の契機とする。

東京オリンピック・パラリンピック開催に関係する市町村を中心に連携を図り，東京2020文化オリンピックアードやbeyond2020プログラムの認証・申請を活用しながら，地域ならではの文化芸術を世界に向けて発信していく。

さらに，こうした取組から得られた知見を，成熟社会にふさわしい次世代に誇れるレガシー（文化遺産）の創出に繋がるよう活かしていく。

オリンピック・パラリンピック教育推進事業を実施することにより，本県のオリンピック・パラリンピックに向けた機運の醸成を図り，スポーツの価値への理解を深めるとともに，規範意識の涵養，国際・異文化理解及び共生社会への理解等，多面的な教育の充実を図る。